

Rotary 



BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018-19年度
ガバナー月信 **1**月号

Vol.7

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー **山本博史**



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018-19年度
ガバナー月信 1月号 Vol.7

CONTENTS

ガバナーメッセージ 職業奉仕月間によせて	1
ガバナー補佐として	3
職業奉仕月間にちなんで	4
2018年 決議審議会結果報告	5
2018-19年度 ロータリー学友会総会 報告	9
青少年交換委員会 ROTEX主催 クリスマスパティー 報告	10
地区大会ご参加への御礼並びにご報告	11
クラブ変革に関するアンケート結果報告	13
ローターアクト活動報告	20
クラブバナーの掲示 完了報告	22
クラブ創立35周年記念事業 平成30年大相撲秋巡業 池田くれは場所開催	23
My ROTARY 登録率	24
米山奨学委員会/ロータリー財団	25
ロータリー財団 寄付状況	27
米山奨学会 寄付状況	29
2018年11月度 会員数・出席報告	31
コーディネーターニュース	32
ハイライトよねやま	33
文庫通信	35
敬弔/お知らせ	36



職業奉仕月間によせて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー

山本 博史
(大阪南RC)

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年7月より81クラブ公式訪問を実施させて頂きましたが、その節には大変丁寧にお迎え頂き、私の話に真剣に耳を傾けて頂きました。クラブの状況、今後の展望を丁寧にご説明頂き、私にとりまして貴重な時間でありました。さらには、12月7-8日の地区大会も皆様のご参加とご協力により成功裏に終える事ができ、あらためて御礼申し上げます。

今月は職業奉仕月間であります。

1915年に採択された『全分野の職業人のための倫理訓(道徳律)』(下記ご参考下さい)は、その厳しすぎる表現から改訂や掲載中止等を経て、現在は標準ロータリークラブ定款第4条、RI定款第4条のロータリーの目的の第2項が職業奉仕の土台となっています。

「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」

この哲学的声明のもと、ロータリーは今も昔も職業倫理と高潔性を大切にしてきました。

また『ロータリアンの行動規範』では、「個人としてまた事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する」と定められています。

そして、1991-92年RI会長ラジェンドラ・K・サブー氏は「高い倫理基準を保持している職業奉仕を失うならば、ロータリーは地域の単なる奉仕団体に成り下がる」、さらに、2016年当時RI会長エレクトであったジョン・F・ジャーム氏は、「最も大切な中核的価値観は高潔性です。高潔性がなければ何も無いのと同じです」と述べています。

このようにあらゆる時代でロータリーの職業倫理の高潔性、ロータリーの職業奉仕の重要性が語られてきました。

一方、1987年『職業奉仕に関する声明』では、「職業奉仕はロータリークラブとクラブ会員両方の責務である。クラブ会員の役割はロータリーの原則に沿って自らの行いと事業と職業を律すること、またクラブが開発したプロジェクトに応えられることである。」となっています。

職業奉仕の公式定義(3) 2016年標準ロータリークラブ定款第6条には、

「奉仕の第2部門である職業奉仕は事業及び専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割にはロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと。そして、自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てる為、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる」とされており、自らの職業を通じての奉仕のみがロータリーの職業奉仕であるという考えや職業奉仕だけしていれば良いという考え(もし、そういうものがあるのであれば)は定款によって否定されています。

私達が大切にしてきた職業倫理と高潔性そして、職業奉仕の精神を大切に守りながら、未来に向けたロータリーであり続ける為に当地区の『地区ビジョン 第2項』に、「ロータリーの原点である親睦と職業奉仕を根幹とし、世界及び地域社会で良い変化を生み出します」と掲げています。是非とも、この職業奉仕月間に同項について思いをよせて頂ければと思います。



【御参考】Code of Ethics 道德律

1. わが職業は価値あるものであり世に奉仕する絶好の機会が与えられていると考えるべきこと
2. わが身を修め、わが能率を向上し、わが奉仕を拡大すべきこと。そうすることにより、最もよく奉仕するものが最も多く報いられるというロータリーの基本原則に対して忠実なることを立証すべきこと
3. われは実業人であり成功の野心を抱いていることを認める。同時に道徳を重んじる人間であり、最高の正義と道徳に基づかない成功を欲するものではないと自覚すべきこと
4. わが商品、わがサービス、わが創意工夫を、利益を目的として他と交換するのは合法にして道徳に基づくとの信念を持つべきこと。ただし、全ての当事者がこの交換によって利益を受けることを前提とすべきこと
5. わが職業の標準を向上されるため最善の努力をし、その結果わが業務の進め方は賢明にして利益をもたらし、この実例にならえば幸福への道が開かれることを同業の者に悟らしむるよう実践すべきこと
6. わが競争者と同等ないしそれ以上の完璧なサービスをなし得るような方法をもって業務を運営すべきこと。もし疑わしい際には、厳格な意味の責任義務を越えて一層のサービスを行うべきこと
7. 専門家あるいは実業人の最大の資産のひとつはその友人であることを理解すべきこと。そして、友情を通じて得られたものこそ妥当なものであることを理解すべきこと
8. 本当の友人は互いに強要するものではなく、利益のためにみだりに友人の信頼を用いることはロータリーの精神に一致せず道徳律を汚すものである
9. 他の人が行わないような不正な方法によって機会を利用して得た成功は合法的でもなく道徳にも反する。また道徳的に疑わしいため他の人の採らない機会に乗じて得る成功などは欲しないこと
10. われは一般の人以上にロータリアンたる友人を拘束することはしない。ロータリーの原則は競争ではなく協力であるからである。党派心はロータリーのごとき制度においてはあってはならない。人格はロータリー内に限られるものではなく、広く人類一般に深く根ざすものであることを確認し、全ての人や社会制度をこの高遠な理想に向かわせるためにロータリーは存在する
11. 最後に「全ての人にせられんと思うことは、人にもその通りにせよ」という黄金律の普遍性を信じ、地上の天然資源に対して全ての人に均等な機会を与えられてこそ人類社会は最良の状態になるということを主張するものである

ガバナー補佐として

I M第6組
ガバナー補佐

福田忠博
(大阪中之島RC)



ガバナー補佐を拝命して早くも6か月が経過しました。

私の役目はガバナーを補助することによって担当するクラブの効果的な運営をサポートする。また、目標に向けた活動の進捗をガバナーに伝える事であると考えて、各クラブへの訪問を行い、1回目の訪問は11月までに全て終了しました。訪問日にはたいそう緊張すると思いましたが、例会の前の会長、幹事を中心に主たる理事との懇談会は少人数であったこともあって、あまり緊張する事もなく、懇談会にも臨むことが出来、少し安心しました。

その席でのクラブ目標とするものとして会員増強に関する方法が一番の関心事であり、クラブが一つになって増強を達成するためにクラブ奉仕の充実を計るとか、一定期間ごとに入会候補者を例会に招く、また、奉仕活動への参加を促す、そして、増強に一番実績のある会員の指導の下に一定期間増強を託す、などの方法を各クラブは実行しているとの報告を受けました。奉仕活動については、多彩なものがありクラブが所在する地域に住む人々の生活の質を向上させるため、地域内の人々の参加を募って、史跡の清掃をしたり、地域行事に積極的な参加を長年続け公共イメージの向上に努力しているクラブあり、地域住民のうち老人や弱者を助ける災害時に活躍できる小型トラックを公的機関に寄贈したクラブもあつたりします。他には、設立が困難と言われているローターアクトクラブを今年、提唱したり、今年中の設立に向けた準備しているクラブもあり、会員基盤の増強に努力しています。

10項目ある地区の方針の内、ロータリー賞の受賞を目指すことについては、その前提としてのマイロータリーへの登録は6組の平均は約42%で地区の目標に達していませんが、その重要性から下期には達成できるように願っています。

協議会においては、各委員会から様々な国際奉仕や青少年奉仕に関する奉仕活動の進捗や検討中の活動についての意見があり、いずれのクラブも奉仕の重点分野や青少年の指導力を養成する活動に尽力する姿が見えて頼もしく感じてガバナー補佐としての訪問が終えられた事に感謝しています。

職業奉仕月間にちなんで

職業奉仕委員会
委員長

入谷 治夫
(高槻RC)

職業奉仕に関する声明を改めて紹介いたします。職業奉仕とは、あらゆる職業に携わるなかでの奉仕の理念を、ロータリーが助長し、支援する方法である。

「ロータリーの目的」の第2項は職業奉仕の基礎であり、具体的には以下の各項を奨励している。

- 職業上の高い倫理基準を保つこと
- 役立つ仕事はすべて価値あるものと認識すること
- 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

上記の職業奉仕の理念に本来込められているのは、次のことである。

- 1) 雇主、従業員、同僚への誠実さと忠実さ、また、この人たちや同業者、一般の人々、職業上の知己すべてに対する公正な扱い。
- 2) 自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること。

職業奉仕は、クラブとその会員両方の責務である。クラブの役割は、職業奉仕を実践することによって、クラブ自身の活動に職業奉仕を適用することによって、模範となる実例の示すことによって、会員が自己の職業上の手腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって、その目標を実践し奨励することである。会員の役割は、ロータリーの原則に沿って自らの行い、事業、職業を律し、クラブが開発したプロジェクトに協力することである。以上が職業奉仕に関する声明です。

ロータリークラブは自分の職業を通じて社会に奉仕することを前提としています。わかりにくいですが考えれば簡単です。自分の職業に対する意識、すなわち職業観、職業精神をどのように持っているかです。企業の法令順守はもとより、各自が職業倫理に根ざして行動しているか？従業員、地域住民、お客様、仕入れ先の方々を大事にしているか？

このことを常に自分の行動規範として仕事をしているかということです。これを内的奉仕と言っています。われわれは災害地支援などの弱者救済、出前授業や職場体験学習など教育実践活動を数多く行っていますが、このような活動は多くの企業や団体、NPOなども行っています。RCの奉仕活動とはどう違うのでしょうか？この命題を解くカギは前述した通り、ロータリアンの活動が職業精神に基づいて行動を起こしたものであるかという点にあります。自らを律して他人に奉仕し、自らも利益を得ることの実践の場として行動するかということが他団体との大きな違いであると思います。このような精神のもとで実施することを外的奉仕と言っています。これらの内的・外的奉仕を組み合わせることで日常の職業に生かしていくことが、RCの職業奉仕と言えるでしょう。



2018年 決議審議会結果報告

地区規定審議会委員
委員長

立野 純三
(大阪RC)

今年の国際ロータリー決議審議会結果並びに来年の決議案募集から上程までの日程をご案内致します。

●決議案概要

右記の通り、世界からは55件の決議案が上程され、27件が採択されました。その内、日本からは23件が上程され、12件が採択されました。大阪RCから提案された決議案3件の内、2件が採択されました。決議案結果詳細は添付の「2018年決議案結果(採択→27件不採択→28件)を参照下さい。

提案区分	総数	採択	不採択
全世界からの提案	55件	27件	28件
日本からの提案	23件	12件	11件
大阪RCからの提案	3件	2件	1件

●大阪RCからの提案結果

案件番号	決議案のタイトル	結果	賛成	反対
18R-55	ロータリーの方針と手続きの簡潔な概要を「手続要覧」に再び盛り込むことを検討するようRI理事会に要請する件	採択	337	158
18R-04	クラブが順守しなければならない事柄とクラブ裁量に委ねられる事柄に関する手引きを提供することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	287	208
18R-09	クラブが地元で取り組む分野を推奨することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	114	384

●主要テーマ別決議案結果

主要テーマ毎の決議案で採択されたものと、不採択になったものは下記の通りです。例会の会長時間を使って、会員にロータリー情報としてご案内下さい。皆さん夫々のお考えと同じものもあれば、異なるものもあるでしょう。その中から来年の決議案提案に繋がれば幸いです。

- 「会員の性別や多様化」について、「性的虐待およびハラスメントに関連する国際ロータリーの規定の拡大を検討」「ロータリーでの女性会員の促進を検討」「女性、若いリーダーおよびさまざまな人種や民族の人びとが地区、ゾーンおよびRIで指導的役割を果たす機会を増やすこと」が採択された反面、「一つの性別に限定したクラブを廃止すること」は不採択となった。因みにこの決議案への賛成比率は25.9%、4分の1は支持された。
- 「職業奉仕」について、「ロータリーの目的における奉仕の重要性を再確認」「ロータリアンの事業と職業において職業奉仕を強調すること」「中核的価値観の順序や解説を採択当初の表現に戻すこと」は採択され、「地区職業奉仕委員会を設置すること」「職業奉仕セミナーの開催を地区に義務づけること」は不採択となった。
- 「青少年」について、「ローターアクト、インターアクト、およびインナーホイルクラブが rotary.org 上でウェブページを維持できるようにすること」は採択され、「地区レベルでのROTEXの会合開催の価値を認めること」「ローテックスをRIの常設プログラムとして正式に承認すること」「EarlyActクラブの承認」「ロータリーキッズの正式承認」は不採択となった。
- 「重点分野」について、「重点分野に環境保護を追加すること」は採択され、「環境が疾病に与える影響について評価すること」「国連の持続可能な開発目標を支援すること」「ポリオ撲滅活動に続く世界的プログラムとして、アルツハイマー病/認知症の研究を採択すること」は不採択となった。
- 「財団」について、「ロータリー財団管理委員会の構成の見直し」「地区補助金に使用可能な地区財団活動資金(DDF)の増額」「地区補助金をより柔軟に使用するため補助金モデルの変更」「平和と紛争予防/紛争解決の分野においてローターアクトへの資金提供が可能となるようグローバル補助金の方針を改訂すること」「地区補助金とグローバル補助金への地区財団活動資金の配分の変更」は採択され、「ロータリアンの子、孫、およびその配偶者が財団の奨学金/補助金を受ける資格が得られること」「芸術と文化のグローバル補助金を承認すること」は不採択となった。



●2019年決議案募集から上程までの日程

改めて各クラブ宛、来年の決議案募集概要をお送り致しますが、地区の決議案募集締切は2019年4月30日です。この機会にロータリー全般について、検討を加えて頂きたい事柄を、決議案の形でご提案頂きたく存じます。

月日	決議案のタイトル	賛成
2018年12月中旬	2019年決議案募集案内のクラブ送付	18年結果及び決議案提案関連書類
2019年 3月2日	PETSにてPR	立野代表議員
2019年 4月30日	クラブからの決議案募集締切	
2019年 5月18日	2019年規定審議会報告会にて地区内決議案説明	立野代表議員
2019年 5月31日	決議案へのクラブ意思(賛成・反対)投票締切	
2019年 6月末まで	提案者がオンラインで決議案上程	

案件番号	提案者	決議案のタイトル	結果	賛成	反対
18R-50	第2840地区 (群馬)	人頭分担金の増額に関する立法案を規定審議会に提出する場合、その根拠となるデータを提供することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	367	133
18R-10	アルゼンチン	クラブの加盟終結前にクラブの義務遂行状況に関する報告の要請を検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	採択	340	158
18R-55	大阪RC	ロータリーの方針と手続きの簡潔な概要を「手続要覧」に再び盛り込むことを検討するようRI理事会に要請する件	採択	337	158
18R-32	スウェーデン	性的虐待およびハラスメントに関連する国際ロータリーの規定の拡大を検討するようRI理事会に要請する件	採択	335	162
18R-16	インド	地区幹事の役割および責任の承認を検討するようRI理事会に要請する件	採択	328	170
18R-30	米国	ロータリーでの女性会員の促進を検討するようRI理事会に要請する件	採択	322	176
18R-15	スイス	地区のインターネットコミュニケーションオフィサーの役職を正式に認めることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	採択	319	177
18R-38	スイス	ロータリー財団管理委員会の構成の見直しを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	採択	316	179
18R-51	第2680地区 (兵庫)	規定審議会をオンラインで開催しないことを検討するようRI理事会に要請する件	採択	314	181
18R-47	ブラジル	地区補助金に使用可能な地区財団活動資金(DDF)の増額を検討するよう管理委員会に要請する件	採択	312	186
18R-31	米国	女性、若いリーダーおよびさまざまな人種や民族の人びとが地区、ゾーンおよびRIで指導的役割を果たす機会を増やすことを検討するようRI理事会に要請する件	採択	304	192
18R-48	ドイツ	地区補助金をより柔軟に使用するため補助金モデルの変更を検討するよう管理委員会に要請する件	採択	304	195
18R-04	大阪RC	クラブが順守しなければならない事柄とクラブ裁量に委ねられる事柄に関する手引きを提供することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	287	208
18R-28	前橋RC	該当地域(ゾーン)のロータリー雑誌に各理事が理事会関連の活動を掲載することを義務づけることを検討するようRI理事会に要請する件	採択	287	210



案件番号	提案者	決議案のタイトル	結果	賛成	反対
18R-01	第2580地区 (東京・沖縄)	ロータリーの目的における奉仕の重要性を再確認することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	286	213
18R-54	第2840地区 (群馬)	RI組織規定の改訂文書の変更箇所削除線・下線を追加することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	285	214
18R-53	神戸西神RC	2019年度の規定審議会に向けて国際ロータリー定款第10条第6節(「採択された決議」)の規定の復活を提案することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	281	212
18R-41	スペイン	重点分野に環境保護を追加することを検討するよう管理委員会に要請する件	採択	280	219
18R-06	アルゼンチン ・ウルグアイ	ロータリークラブ・セントラルへのクラブデータの正しい入力方法を説明する手引きの発行を検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	採択	278	219
18R-17	第2580地区 (東京・沖縄)	ロータリアンの事業と職業において職業奉仕を強調することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	278	218
18R-02	第2840地区 (群馬)	中核的価値観の順序や解説を採択当初の表現に戻すことを検討するようRI理事会に要請する件	採択	275	224
18R-05	第2580地区 (東京・沖縄)	クラブによる「四つのテスト」の掲示を推奨するようRI理事会に要請する件	採択	274	222
18R-27	アルゼンチン ・ウルグアイ	ローターアクト、インターアクト、およびインナーホイールクラブがrotary.org上でウェブページを維持できるようにすることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	採択	274	220
18R-37	第2680地区 (兵庫)	各理事会後に公式言語にてロータリー章典を発行し、改定版に編集上の印を追加することを検討するようRI理事会に要請する件	採択	274	224
18R-08	オーストラリア	ボランティアの総時間数を報告することをクラブに認めることを検討するようRI理事会に要請する件	採択	270	224
18R-45	米国	平和と紛争予防/紛争解決の分野においてローターアクターへの資金提供が可能となるようグローバル補助金の方針を改訂することを検討するよう財団管理委員会に要請する件	採択	257	239
18R-46	ドイツ	地区補助金とグローバル補助金への地区財団活動資金の配分の変更を検討するよう管理委員会に要請する件	採択	256	237
18R-21	カナダ	積極的平和の定義の採用を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	242	254
18R-14	台湾	ロータリー章典における地区委員会委員長の選考基準の修正を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	235	257
18R-18	第2580地区 (東京・沖縄)	地区職業奉仕委員会を設置することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	228	265
18R-26	フランス	地区レベルでのROTEXの会合開催の価値を認めることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	不採択	228	266
18R-07	アルゼンチン ・ウルグアイ	ロータリークラブ・セントラルにおける必須データ項目の指定を検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	不採択	217	278
18R-33	敦賀RC	RI戦略計画の改定にロータリアンが直接参加できるようにすることを要請するようRI理事会に要請する件	不採択	217	282
18R-03	前橋RC	ロータリーの基本原則の研究と教育の活動状況を開示することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	206	285
18R-43	カナダ	ロータリアンの子、孫、およびその配偶者が財団の奨学金/補助金を受けられるよう検討するよう財団管理委員会に要請する件	不採択	200	296



案件番号	提案者	決議案のタイトル	結果	賛成	反対
18R-25	ブラジル	ローテックスをRIの常設プログラムとして正式に承認するよう検討することをRI理事会に要請する件	不採択	196	299
18R-23	米国	EarlyActクラブの承認を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	192	301
18R-42	オーストラリア	環境が疾病に与える影響について評価することを検討するようロータリー財団管理委員会に要請する件	不採択	192	304
18R-12	フランス	新しいクラブのスポンサーとなるのに必要な最低会員数を減らすことを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	191	306
18R-52	第2680地区 (兵庫)	規定審議会をビデオ収録することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	190	301
18R-24	ブラジル	「ロータリーキッズ」の正式承認を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	182	312
18R-11	オーストラリア	新クラブの設立に必要な最低会員数を削除することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	169	328
18R-49	カナダ	マイクロファイナンスおよび地域社会の発展に取り組む機関への投資を検討するようRI理事会および管理委員会に要請する件	不採択	160	335
18R-19	第2680地区 (兵庫)	職業奉仕セミナーの開催を地区に義務づけることを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	157	332
18R-44	第2680地区 (兵庫)	芸術と文化のグローバル補助金を承認することを検討するよう管理委員会に要請する件	不採択	156	341
18R-20	第2580地区 (東京・沖縄)	ロータリー章典における地区委員会の記載順序の変更を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	151	342
18R-36	オーストラリア	旧デザインのロータリー徽章を復活させることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	不採択	150	349
18R-40	有田RC	国連の持続可能な開発目標を支援するため、重点分野を見直すことを検討するよう管理委員会に要請する件	不採択	147	352
18R-34	敦賀RC	地域単位の意思決定機関の設立を検討するようRI理事会に要請する件	不採択	145	350
18R-13	米国	一つの性別に限定したクラブを廃止する規定を、将来の規定審議会に対して提案することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	132	369
18R-35	カナダ	ロータリー代表ネットワークの任務に変更を加えることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	不採択	132	353
18R-39	米国	ポリオ撲滅活動に続く世界的プログラムとして、アルツハイマー病／認知症の研究を採択することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	131	365
18R-29	京都八幡RC	次期RI会長の方針とテーマを10月に発表することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	124	372
18R-09	大阪RC	クラブが地元で取り組む分野を推奨することを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	114	384
18R-22	カナダ・米国	平和公園を国際ロータリーの正式なプログラムとすることを検討するようRI理事会に要請する件	不採択	100	391

2018-19年度 ロータリー学友会総会 報告

学友委員会
委員長 横田 孝久
(東大阪RC)

日 時：2018年11月18日(日) 17:30~20:30

場 所：ヴィアーレ大阪 4F【総会】、2F【交流懇親会】

参加者：ロータリアン47名、学友50名 合計97名

創立から2年目を迎える当地区の学友会は日本で最初の学友会ということもあり、これまで手探りの状態で活動を模索してきました。RACや米山奨学会、財団学友、ROTEXやチームRYLAなど各青少年プログラム経験者を役員に迎えてスタートした為、皆それなりにロータリーの活動には馴染みがあるものの、それぞれのプログラムのOB・OGとしての活動もあるため、なかなか時間を設けて皆で話し合いをする時間が取れませんでした。そのためお互いが打ち解けて自由に議論出来るようになるまで一定の時間を要しましたが、ようやく皆の気持ちが揃ってきたこの時期に総会を開くことが出来たことで、学友会の活動に弾みがついたと思われまます。

当日は第一部の総会の中で、会則の改訂(正会員の入会資格年齢の引き下げ：20歳⇒18歳)、次年度会長の選出信任を決議し、前年度会計報告ならびに入会案内や次回活動計画を発表しました。第二部の講演会では大阪RCの現役ロータリアンでもあるサントリーホールディングス株式会社代表取締役副会長の鳥井信吾様に「やってみなはれの心」と題してご講演頂き、聴講者はみな写真やメモを取りながら熱心に聴いていました。

集合写真を撮った後、場所を2階に移して行われた交流懇親会では各自が出身プログラムの枠を超えて交流を図ることができ、次年度会長の紹介と共にロータリーの地区大会への参加登録を呼びかけることも出来ました。

ようやくスタートラインに立てた感のある学友会ですが、来年春の総会に向けて会の運営をきちんと行いながら、一層企画を練って実のある活動に繋げて貰いたいと願っています。



青少年交換委員会 ROTEX主催 クリスマスパティー 報告

青少年交換委員会
委員

松尾 治
(東大阪西RC)

日 時：2018年12月16日(日) 12:30~14:10

場 所：シティプラザ大阪 4F「眺」

参加者：山本G、四宮GE、簡GN、青少年交換委員会12名

来日学生5名、派遣候補生5名、ホストファミリー・派遣候補生保護者13名

RC関係者7名、ROTEX 15名 合計60名

当地区の青少年交換委員会では、青少年交換プログラムに参加し、その後派遣国から帰国した学生達で組織している青少年学友(ROTEX)が活発に活動してくれています。彼らが来日学生や派遣候補生に対して主催する行事のなかで、大きなものの一つが毎年12月に開催されるこのクリスマスパーティーです。

今年も帰国したばかりの学生たちが主体となって大いに会を盛り上げ、西井会長以下先輩メンバーたちが彼らをしっかりとサポートし、一緒に盛り上げてくれたおかげで、来日学生や派遣候補生はもちろんのこと、参加したホストファミリーや保護者の皆さん、そしてRC関係者の皆さんと共に非常に楽しい時間を共有することが出来ました。

クリスマス会に先立ち行われたオリエンテーションで、今年の8月からそれぞれの派遣国へ旅立つ予定の派遣候補生が初々しい英語でのスピーチも終えリラックスする中、昨年8月に来日し、日本語の語学力も随分と上達した来日学生達も歌を披露し、皆さん一斉に写真撮影を始めました。

最後には参加者が持ち寄ったプレゼント交換が行われ、趣向を凝らしたプレゼントを受け取り、大いに盛り上がりました。

来日学生達にとっては日本での初めてのクリスマス体験ですし、派遣学生にとっては来日生と言葉を交わし、間近に迫った自分たちの留学生活に対して、一層期待感がふくらむひとときとなったと思います。



地区大会ご参加への御礼並びにご報告

大阪南RC
会長 小林 二郎

小沢一彦国際ロータリー会長代理をお迎えし、平成30年12月7日、8日の両日に亘った2018-19年度国際ロータリー第2660地区大会は、国際ロータリー役員・元役員、他地区ガバナー・パストガバナー約60名のご来賓、第2660地区ロータリアン総計約1,900人にご参加頂き無事終了することが出来ました。ご支援、ご協力賜りました皆様に大会ホストクラブを務めました大阪南ロータリークラブを代表し厚く御礼申し上げます。

ホストクラブとして約2年前より、実行委員会を中心に、参加して頂きました皆さまの心に刻む地区大会を実現すべく、企画、準備して参りましたが、如何でしたでしょうか？ インスピレーションを得て頂けましたでしょうか？ 不行き届き縷々あったかと存じますが、お詫び申し上げますと共に、ロータリアンの皆様の寛容なお気持ちでお許し頂きたくお願い申し上げます。

大会初日の会長・幹事懇談会では奨学生から国際理解、平和に資する目的で学ばれているお話を聞かせて頂き、勇気と希望を得ることが出来ました。そして小船井修一パストガバナー（RID2500 釧路RC）、片山勉直前ガバナー（RID2660 大阪東RC）の特別講演と対談で、我々がロータリーの変化にどう向き合っていくのかをご教示賜りました。

小沢RI会長代理歓迎晩餐会では、450名の皆様にご参加頂きましたが、大阪南RCならではの食材にこだわったメニューと、世界的に活躍している小松亮太さんのバンドネオンをお楽しみ頂けたかと思っております。

大会二日目の友愛の広場では「インスピレーションに会いおう！」として、地区、各RCから推薦を受けた奉仕団体との交流の場を設けましたが、これを機会に奉仕の輪が広がれば幸いです。

そして、小沢RI会長代理ご臨席のもと、皆様のご協力により本会議も滞りなく終わりました。この本会議では小沢RI会長代理より、ご自身の体験に基づくロータリアンとして示唆に富んだお話しをお聞かせ頂き、素晴らしいインスピレーションを得る事が出来ました。国谷裕子さんの記念講演では2030年までに達成する持続可能な社会のための開発目標SDGsについて学ばせて頂きました。

短い期間ではありましたが、内容の濃い地区大会となったかと思っております。今回の地区大会に参加した我々ロータリアンは、ロータリーの「超我の奉仕」の精神を再認識し、インスピレーションを得られたと確信しております。

ご承知の通り、2025年には当地区で世界万国博覧会が開催されることが決まりました。地域の発展と共に、多くのロータリアンが当地を訪れ、更なるインスピレーションの輪が広がる事が期待されます。共に行動しましょう！

最後になりましたが、国際ロータリー並びに、第2660地区内各クラブのご発展と、ロータリアン並びにそのご家族の皆様方の益々のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、地区大会のご報告並びに御礼とさせていただきます。

地区大会実行委員会
委員長 小谷 公穂
(大阪南RC)

RI第2660地区大会を12月7日～8日の2日間に亘り、多数のご出席のもと滞りなく終える事が出来、地区ロータリアンの皆様、関係各位に厚くお礼申し上げます。

小沢RI会長代理を初め、地区内外のご来賓各位には、ご遠路にも拘わらずご臨席頂き誠に有難うございました。当日はお楽しみ頂きましたでしょうか。約2年前より手探りの中で準備をスタートさせ、クラブメンバーはもとより大勢のご協力を得て当日を迎えました。この間で何よりも心強かった事は関係者全員が成功へのベクトルを合わせ、成功への思いの強さに恵まれた事と思っています。

小船井パストガバナーによる特別講演では規定審議会の流れに沿ったこれからのロータリーについてお考えを語って頂き、片山直前ガバナーとの対談ではその変化をどの様に受止めれば良いのか、クラブリーダーにとって示唆に富むお話をお聞かせ頂きました。

RI会長代理をお迎えしての歓迎晩餐会は親睦と交流を計る貴重な時間となりました。

小松亮太さんのバンドネオンが奏でるタンゴのリズムに450名を超える来場者からはアンコールの声も上り、宴も最高潮を迎える事となりました。

2日目の本会議では山本ガバナーより約三十分にわたり熱のこもった地区現況報告があり、続いて小沢RI会長代理よりRI現況報告をエピソードを含め、分かり易くお聞かせ頂きました。国谷裕子さんによる記念講演もSDGsを中心とした万博開催を控えての大変タイムリーで貴重な内容であったと思っております。いずれにいたしましても、ご出席頂きました多数のロータリアン並びにご来賓各位のご協力によりまして、有意義な地区大会を開催出来ました事は誠に有難く、厚く感謝申し上げます。

なお不慣れの為に不行届きや不手際も多々あった事とは存じますが、ご寛容賜れば幸いです。



クラブ変革に関するアンケート結果報告

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー

山本 博史
(大阪南RC)

クラブ奉仕・拡大増強委員会
委員長

藤井 眞澄
(大阪南RC)

第2660地区では、「クラブの変革」に対する各層の意識を調査し、今後の地区活動に役立てて参りますと共に、2018年12月7日の地区大会 会長・幹事懇談会における「特別対談 これからのロータリーを考える」の参考資料とさせて頂くため、今年9月にアンケート調査をお願いしました。

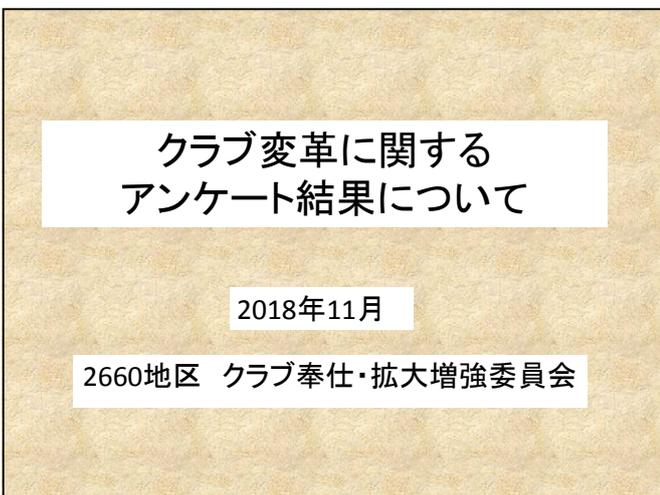
アンケートは全体で418名という沢山の方から回答をいただきましたが、ご協力いただきました会員の皆様にはご多忙中にも関わらず真摯に回答していただき改めて御礼申し上げます。

このアンケートの集約結果の一部は地区大会で片山直前ガバナーから紹介がありましたが、会員の皆様に改めてお知らせするためにガバナー月信に掲載させていただくこととしました。

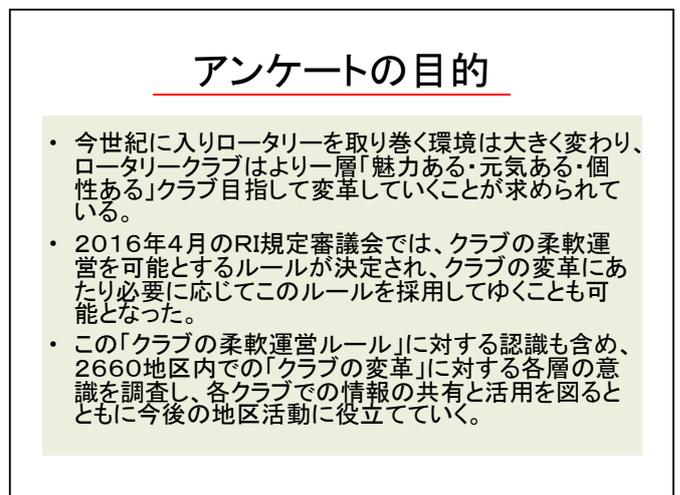
この結果を見ていただくとお分かりいただけますように会員の皆様の考え、ご意見は実に多岐に亘っていますが、これらを今後のクラブ運営に参考にさせていただき、より一層「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブ目指して活用していただきましたら幸甚です。

なお、アンケートでは沢山のご意見をいただきましたが、本集約では代表的な意見を紹介させていただきました。紙面の都合ですべてを紹介できなかったことをご理解、ご容赦願います。

※印刷の都合上、文字のみづらい箇所がございます。スライドの詳細につきましては、地区ウェブサイト（資料ダウンロード）よりご覧ください。



1



2



アンケートの概要(計画)

- 対象クラブ:2660地区の81クラブ
- 回答者
クラブ規模、会員歴について、それぞれ3区分して回答者数を指定。回答者はクラブ内で無作為に選定。

(設定回答者数:原則) 合計480人 (内は各セクションの合計)

会員歴	クラブ規模 30人未満 (29クラブ)	30~40人 (25クラブ)	40人以上 (27クラブ)
10年未満	1人(29人)	2人(50人)	3人(81人)
10~20年	1人(29人)	2人(50人)	3人(81人)
20年以上	1人(29人)	2人(50人)	3人(81人)

- アンケート設問
・クラブの現況・クラブに対する満足度・クラブの変革に対する認識・クラブ運営の柔軟ルール・衛星クラブ・Riの取り組みに対する認識・クラブビジョンなど
- 実施時期:2018/9

3

アンケートの回答状況

- 回答クラブ : 74クラブ
- 回答者数 : 418名

合計418人 (内は設計数)

会員歴	クラブ規模 30人未満 (29クラブ)	30~40人 (25クラブ)	40人以上 (27クラブ)	(合計)
10年未満	24人(29人)	54人(50人)	74人(81人)	152人
10~20年	20人(29人)	49人(50人)	68人(81人)	137人
20年以上	14人(29人)	46人(50人)	69人(81人)	129人
(合計)	58人	109人	211人	418人

4

アンケートの設問 1

1、所属クラブ、年齢、会員歴などについて

- 所属クラブ
- 年齢(10才刻みの選択)
- 会員歴
- クラブでの役職歴(複数選択あり)
 - 会長 ・副会長 ・理事 ・幹事 ・SAA ・会計
 - 委員長

5

1-(2)回答者の年齢(10才刻み)

- 30才台から80歳以上と幅広いが、中心は40~70才台
- 会員歴10年未満は、40~60才台、10~20年では50~70才台、20年以上では60~80才以上が中心

	在籍年数			
	全体	10年以下	10~20年	20年以上
30代以下	7人(2%)	7人(5%)	0人(0%)	0人(0%)
40代	53人(13%)	44人(29%)	9人(7%)	0人(0%)
50代	111人(27%)	63人(41%)	44人(33%)	4人(3%)
60代	137人(33%)	29人(19%)	54人(40%)	54人(43%)
70代	88人(21%)	9人(6%)	25人(19%)	54人(43%)
80代以上	18人(4%)	0人(0%)	3人(2%)	15人(12%)

6

1-(4) クラブでの役職歴

- 回答者のクラブでの役職歴は、全体では会長経験者が45%、副会長が40%、理事が70%、幹事65%、委員長83%となっている。
- クラブの会員が少ないほどこの比率は高く、反対に多いほど比率は低くなっている。
(30人未満のクラブで会長経験者は60%、40人以上のクラブでは36%となっている)
- また、在籍年数が短いほどこの比率は低く、反対に長いほどこの比率は高くなり、在籍20年以上では会長経験者は85%となっている。

	全体	クラブ規模			在籍年		
		30人未満	30~40人	40人以上	10年未満	10~20年	20年以上
会長	190人(45%)	35人(60%)	78人(52%)	77人(36%)	10人(7%)	70人(51%)	110人(85%)
副会長	168人(40%)	28人(48%)	62人(42%)	78人(37%)	12人(8%)	67人(49%)	89人(69%)
理事	293人(70%)	43人(74%)	109人(73%)	141人(67%)	62人(41%)	114人(83%)	117人(91%)
幹事	272人(65%)	43人(74%)	98人(66%)	131人(62%)	67人(44%)	102人(74%)	103人(80%)
委員長	346人(83%)	51人(88%)	126人(85%)	171人(81%)	104人(68%)	125人(91%)	119人(92%)

7

アンケートの設問 2

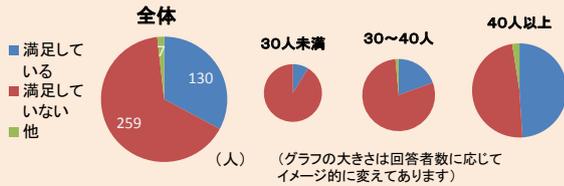
2、クラブ規模(現状)について

- 現在のクラブ会員数は
- 活動面、財政面から考えて現在の会員数に満足してるか
- 何人ぐらいの会員が理想と考えるか

8

2-(2) クラブの規模(現状)に対する満足感

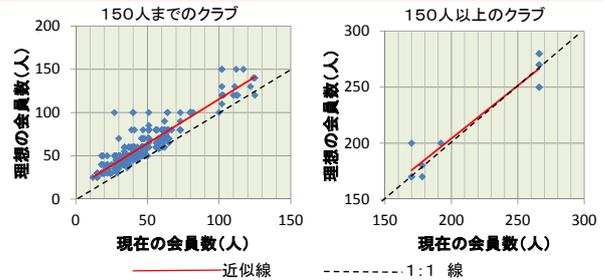
- ・クラブの現状規模については全体としては、1/3が満足しているが、2/3は満足していない。
- ・会員数が30人未満のクラブでは9割以上が満足していないが、40人以上のクラブでは約5割が満足している。



9

2-(3) 理想と考える会員数

- ・理想と考える会員数は、150人までのクラブでは現在より多い人数を答えており、100人までのクラブでは最大で100人、100~150人のクラブでは最大で150人と答えている。いずれも平均的には20人程度増の会員数となっている。
- ・150人以上のクラブでは、多少のばらつきはあるものの平均的にはほぼ現状程度となっている。



10

アンケートの設問 3

3、会員増強について

(1) 過去5年を比較して

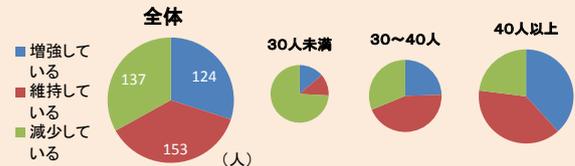
- ・増強できている
- ・会員数を維持している
- ・減少している

(2) 会員数について

- ・会員数に満足している
- ・充分とは言えないがあきらめている
- ・危機感をもっている

3-(1) 会員増強(過去5年を比較して)

- ・全体としては、約4割が会員を維持し、3割が増やしている、3割が減らしている、となっている。
- ・会員数が30人未満のクラブでは74%が減らしており、40人以上のクラブでは約4割が増強している、および維持しているとなっており、約2割が減らしている。

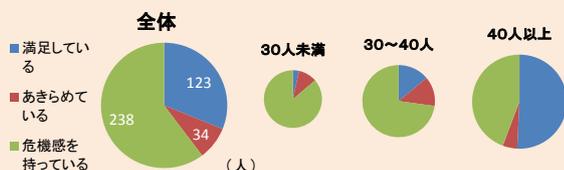


11

12

3-(2) 現状会員数についての意見

- ・現状の会員数について、全体として3割が満足しており、約6割が危機感を持っているが、1割があきらめている。
- ・会員数が30人未満のクラブでは86%が危機感を持っている。40人以上のクラブでは51%が満足しており、44%が危機感を持っている。



13

アンケートの設問 4

4、クラブに対する満足度などについて

- (1) 例会について (選択:満足~不満足)
- (2) 親睦活動について (選択:満足~不満足)
- (3) 奉仕活動について (選択:満足~不満足)
- (4) 会費について (見合う価値あり~価値を提供していない)
- (5) コミュニケーションについて(選択:満足~不満足)
- (6) クラブの魅力(複数選択可)
 - ・例会 ・親睦活動 ・奉仕活動 ・人間関係 ・同好会
 - ・ロータリー理念の実践
 - ・特に魅力となるところは感じない
- (7) 会員であることについての満足(選択:満足~不満足)

14

4-(1) 例会の満足感

- 全体で8割以上が、「満足」、「どちらかと言えば満足」と答えており、例会の満足感が高い。
一方、1割強が「どちらかと言えば不満足」と答えており、1%と少ないが不満足もある。
30人未満のクラブでは2割強が「やや不満足」と答えている。
- 満足と答えた理由は多岐に亘るが、例会の雰囲気、プログラム・卓話が充実、運営、コミュニケーション・情報交換など。ただ出席率が低いといった意見も多い。
- 不満足と答えた理由は、例会が形式化・マンネリ、欠席が多い、卓話が面白くない、交流がない、古いメンバーの言いなり、など。



15

4-(2) 親睦活動の満足感

- 全体で9割近くが、「満足」、「どちらかと言えば満足」と答えており、親睦活動の満足感是非常に高い。
一方、5%が「わからない」と答えており、5%が「どちらかと言えば不満足」「不満足」と答えている。
30人未満のクラブでは1割が「やや不満足」「不満足」と答えている。
- 満足と答えた理由は、多様な親睦活動、同好会、懇親会などで親睦・情報交換が図られている、といった意見が多い。
- 不満足と答えた理由は、プログラムが少ない、固定しているなどで面白くない。欠席が多い、グループ化されつながりが感じられない、など。



16

4-(3) 奉仕活動の満足感

- 全体で7割以上が、「満足」、「どちらかと言えば満足」と答えており、親睦活動の満足感が高い。
一方、1割強が「わからない」と答えており、15%が「どちらかと言えば不満足」「不満足」と答えている。
30人未満のクラブでは2割が「やや不満足」「不満足」と答えている。
- 満足と答えた理由は、継続的な、あるいは地元に着した、あるいは国際的な奉仕活動など多様な親睦活動で満足感が高いといった意見が多い。
- 不満足と答えた理由は、活動の内容が少ない、偏っている、固定している、マンネリ化している、参加者が固定化されている、参加を強制される、など。



17

4-(4) 会費の納得感

- 全体で7割近くが、「クラブは会費に見合う価値がある」と答えており、会費の納得感が高い。
一方、1割が「クラブは会費に見合う価値を提供していない」と答えており、2割が「わからない」と答えている。
30人未満のクラブでは「クラブは会費に見合う価値がある」は約5割と低くなっており、2割が「クラブは会費に見合う価値を提供していない」と答えており、3割が「わからない」と答えている。
- 価値があると答えた理由は、活動内容、例会場所・食事の内容、得られるものが多いなどで納得できるといった意見が多い。
- 価値を提供していないと答えた理由は、運営費以外に回っていない、新会員が入らない、下げる努力をしていない、上納金が慣例化しているなど。
- わからないと答えた理由は、会費は高いが会員数、例会会場、食事などで変わるので一概には言えない、など。



18

4-(5) クラブ内のコミュニケーション

- 全体で9割近くが、「満足」、「どちらかと言えば満足」と答えており、コミュニケーションの満足感是非常に高い。
一方、7%が「わからない」と答えており、6%が「どちらかと言えば不満足」「不満足」と答えている。
30人未満のクラブでは1割が「やや不満足」と答えている。
- 満足と答えた理由は、いろいろな機会に親睦が図られている、クラブ内の風通しが良い、話しやすい雰囲気、派閥的なものがない、といった意見が多い。
- 不満足と答えた理由は、高齢者もおり世代間のギャップを感じる、派閥、グループ別れがある、コミュニケーションを深める場がない、受注目的の会員がいる、など。



19

4-(6) クラブの魅力(複数選択)

- 全体で、人間関係が74%と最も高く、以下親睦活動(61%)、例会(55%)、奉仕活動(49%)、同好会(24%)、理念の実践(10%)となっており、魅力無しと答えたのは3%と少ない。
30人未満のクラブではこれらの比率が相対的に小さく、規模が大きいクラブほど比率が高くなる傾向がある。
- 人間関係、親睦関係については、良い会員ばかりで雰囲気が良い、出合い・会員の考え方で良い影響を受けている、多業種の人と知り合える、派閥がない、アットホームな雰囲気である、若い会員・女性会員を先輩が良い指導をしている、などといった意見など多岐に亘る。
- 魅力無し理由は、会社経営者として発言する人が多い、マンネリ化、奉仕活動が金だけ、クラブの求心力に欠ける、など。

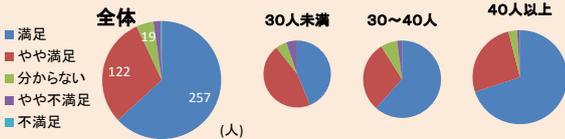
	クラブ規模			
	全体	30人未満	30~40人	40人以上
例会	55	41	53	61
親睦活動	61	50	60	64
奉仕活動	49	50	50	48
人間関係	74	69	70	79
同好会	24	3	12	39
理念の実践	10	9	11	9
魅力なし	3	3	1	3

(単位:%)

20

4-(7)ホームクラブ会員であることの満足感

- 全体で9割近くが、「満足」、「どちらかと言えば満足」と答えており、ホームクラブ会員であることの満足感是非常に高い。
一方、5%が「わからない」と答えており、「どちらかと言えば不満足」「不満足」は2%と少ない。
- 「満足」の割合はクラブ規模が大きくなるほど増えているが、その分「どちらかと言えば満足」が減っている。
「満足」「どちらかと言えば満足」の合計では、全体としてクラブ規模による大きな差は見られない。



21

アンケートの設問 5

5、クラブの変革について

今世紀に入り日本では会員数を大きく減らしていますが、その背景として経済状況、労働人口の減少、価値観の多様化などのいろいろな外部変化があり、一方多くのロータリークラブはこれらの環境変化に適切に対応できず、その結果従前に比べて魅力が相対的に低下したとも考えられます。これらを踏まえ、これからはそれぞれのクラブが時代にマッチした「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブを目指して変革してゆくよう呼びかけられています。これについてあなたの考えをお聞かせください。

(1)このような考え方について

(選択:よく理解できる~全く理解できない)

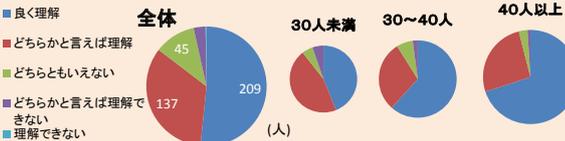
(2)あなたのクラブで変革する必要があると感じられている活動、内容はどれでしょうか。(複数選択可)

- 例会
- 親睦活動
- 奉仕活動
- 人間関係
- 同好会
- ロータリー理念の実践
- 会費
- その他
- 特に変革する必要は感じない

22

5-(1) クラブの変革に対する背景について

- 全体で9割近くが、「良く理解できる」、「どちらかと言えば理解できる」と答えており、クラブの変革に対する背景、考えについての認識、理解は非常に高い。この傾向はクラブ規模による大きな差は見られない。
- 「良く理解できる」、「どちらかと言えば理解できる」と答えた人の意見として、時代に合った方向に作り替えなければ衰退する、社会の変化に対応してゆくことは理解できるがクラブ内をまとめるのは大変である、従来の会員増強は限界(改革が必要)、理念の追求がおろそかになっている、理解はするが一定の価値観を持ち続けるべきである、外部への情報発信(広報)は大切である、など多岐に亘っている。
- 否定的な意見としては、時代に合わせることなくロータリーらしい特徴を出していくべきである、たとえ会員が減少しても素晴らしいロータリーの心があればよい、外部のせいにするのではなく減少の原因を追究し努力すべきである、ロータリーを変えようという認識はない、など。



23

5-(2) 変革する必要があると感じている活動、内容

- 全体では、奉仕活動が4割近く、例会(22%)、理念の実践(20%)、会費(14%)となっているが、一方改革の必要がないは21%となっている。このうち、会費、理念の実践、必要がない、はクラブ規模により大きく異なっている。
- 「奉仕活動」についての意見は、活動が固定化・硬直化しており見直しが必要、活動が少ない、地域に密着した活動、全員参加、奉仕活動が多すぎる、寄付だけでなく体を動かす活動、など
- 「例会」についての意見は、慣例化しているプログラムを見直し魅力あるものとする、出席率の向上を図る、多様な例会を導入する、例会頻度を減らす(多忙なビジネスマンは出席困難)、など
- 「変革する必要を感じない」についての意見は、現在のクラブに満足している、伝統を守るべき、将来のロータリアンより現在のロータリアンを重視し退会防止、など

	クラブ規模			
	全体	30人未満	30~40人	40人以上
例会	22	22	23	21
親睦活動	13	10	13	14
奉仕活動	37	43	34	37
人間関係	10	9	9	11
同好会	5	3	5	4
理念の実践	20	19	17	23
会費	14	24	18	9
その他	6	12	6	5
必要なし	21	9	20	24

24

アンケートの設問 6

6、クラブ運営の柔軟性ルールについて

(1) 2016規定審議会でクラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定をしたが、これの内をどの程度知っているか

(選択:よく知っている~全く知らない)

(2)この柔軟性ルールを活用してクラブの運営を変えることについて

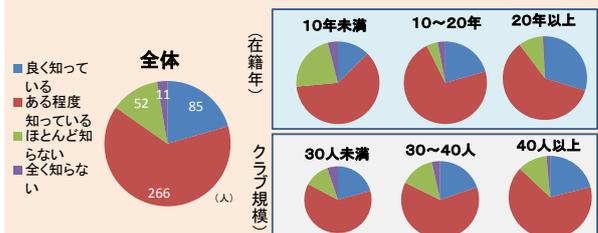
(選択:今のままでよい・検討すべきだ・良くわからない)

- ① 例会の回数を変える(減らす、または増やす)ことについて
- ② 奉仕プロジェクトまたは社交行事を「例会」とみなすことについて
- ③ 直接顔を合わせる例会、オンラインでの例会、それらを組み合わせた例会等について
- ④ 出席要件を満たさなかった会員の終結に関するルールの見直しについて
- ⑤ 会員種類に関する柔軟性について
- ⑥ その他意見

25

6-(1)クラブ運営の柔軟性ルールの認知度について

- 全体としては、「良く知っている」「ある程度知っている」が85%となっており、「ほとんど知らない」「全く知らない」は15%となっている。
- 在籍年数が少ないほど認知度は低く、長いほど多くなっている。クラブ規模による差はあまり見られない。



26



6-(2)① 例会の回数を変えることについて

- 全体としては、65%が「今のままで良い」となっており、29%が「検討すべきだ」となっている。
- 30人未満のクラブでは、「今のままで良い」と「検討すべきだ」がほぼ同じ(約5割)となっているが、クラブ規模が大きくなると「今のままで良い」が大きくなり、40人以上のクラブでは「今のままで良い」が75%となっている。
- 「今のままで良い」という意見は、例会は根幹をなす活動である、変えて良いことと変えてはいけないことがある、減らすメリットが会計以外ない、減らす目的が分からない、良い人間関係は合う回数に比例する、すでに変更済みである、など
- 「検討すべきだ」という意見は、現役世代・若い世代にとって毎週の出席はつらい、例会が充実していれば毎週にこだわる必要はない、例会回数を減らし例会時間を長くするなどの工夫をすればいい、など



27

6-(2)② 奉仕プロジェクトなどを「例会」とみなすことについて

- 全体としては、47%が「今のままで良い」となっており、42%が「検討すべきだ」となっている。
- 30人未満のクラブでは、「今のままで良い」は29%で、「検討すべきだ」の55%より大幅に少なくなっている。クラブ規模が大きくなると「今のままで良い」が大きくなっており、「検討すべきだ」は減っている。
- 「今のままで良い」という意見は、本来の例会の持つ意味がなくなる、例会と奉仕活動は別物である(例会はコミュニケーションの場であり奉仕は社会貢献の場)、何のためにこのようにするのか意味が分からない、など
- 「検討すべきだ」という意見は、出席率の向上につながる、現役世代・若い世代を取り込むために必要、奉仕活動や社交行事の活性化につながる、例会だけがロータリーと思わない、など



28

6-(2)③ オンラインによる例会の活用について

- 全体としては、59%が「今のままで良い」となっており、25%が「検討すべきだ」となっている。
- 多少のばらつきはあるがクラブの規模により、大きな差は見られない。
- 「今のままで良い」という意見は、直接顔を合わせてこそ真の友情、信頼関係が育まれる、オンラインでは人物の本質が見えない、OAが苦手な会員も多い、何のためにオンラインで例会するのか意味が分からない、など
- 「検討すべきだ」という意見は、今のITの時代では当たり前である、今までの例会の一部をオンラインにして情報交換が深まるのであれば検討しても良い、交通事情などでやむを得ない場合の補完として活用すれば出席率の向上につながる、現役世代・若い世代を取り込むために必要、など



29

6-(2)④ 会員の終結ルールの見直しについて

- 全体としては、43%が「今のままで良い」となっており、36%が「検討すべきだ」となっている。
- 30人未満のクラブでは、「今のままで良い」は36%で、「検討すべきだ」の55%より大幅に少なくなっている。クラブ規模が大きくなると「今のままで良い」が大きくなっており、「検討すべきだ」は少なくなっている。
- 「今のままで良い」という意見は、例会参加は会員一番の責務である、出席しない会員はロータリアンとは言えない、安定したクラブ運営のためにはある程度厳しいルールが必要、今まで柔軟に對しており特段の問題もない、など
- 「検討すべきだ」という意見は、欠席している会員もおり中途半端は止め現実に合わせて、出席できなくてもロータリアンでいたい人もいる、ルール通り対応し会員をせめて退会させるのがロータリアンなのか、会員増強を考えるうえで時代の変化に合わせて、例会出席は自由で良い、など



30

6-(2)⑤ 会員種類に関する柔軟性について

- 全体としては、40%が「今のままで良い」となっており、同じく40%が「検討すべきだ」となっている。
- 30人未満のクラブでは、「今のままで良い」は27%で、「検討すべきだ」の55%より少なくなっている。クラブ規模が大きくなると「今のままで良い」が大きくなっており、「検討すべきだ」は減っている。
- 「今のままで良い」という意見は、会が複雑で纏まりがつかなくなる、平等性の感情に変化が出る、そこまでして会員を増やす必要があるのか疑問である、誰でも良いというなら一度ガラガラポンしてロータリーを解体し作り直すべきである、ライオンズのようにそれがいいのか疑問である、など
- 「検討すべきだ」という意見は、基本を守りながら多様性を検討する時期に来ている、会員の制度を見直すことは会員増強のためには良い、世代交代のために家族会員などは良い、これからの時代はシニア会員なども必要、ロータリーのメンバーとしてふさわしい人なら良い、魅力あるクラブづくりのためにも必要、など



31

6-(2)⑥ 柔軟性についてのその他意見(主なもの)

クラブ規模 30人以下	クラブ規模 30~40人	クラブ規模 40人以上
<ul style="list-style-type: none"> ・経済的に恵まれた人たちの会としては意味はあるが、金銭感覚についてゆけない ・急激な変化に会員が戸惑うと思う ・今回の改正は会員増強を図ることを主眼とした結果、実質的に社会奉仕団体となり、ライオンズと変わらなくなった。(職業奉仕はどこへ行ったのか) ・クラブ変革は良いように考えるなら「クラブの自主性の尊重」であり、前向きに検討したらよい 	<ul style="list-style-type: none"> ・無理な勧誘をしなくても、実のある増強を目指す ・今回の変更はRC活動の本質の強化ではなく、組織の在り方だけをいじくる小手先の対応と思う ・例会数を減らした会長から不都合があり元に戻した話を聞いた。現在大きな変革期であるため、成功失敗例を発信してほしい ・先輩諸氏から教わってきた古来からのロータリーの良さを大切にしたい ・まずは地区の活動から簡素化すべき(委員会など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟性は結構だが、例会が月2回だとかそんなクラブにロータリークラブのという名称を与えるべきでない ・会員を増やすためには誰でも良いというやり方は疑問である ・大きなクラブはさほど増強努力をしなくても会員が増え、少人数クラブはほとんど会員が減少しているも現実。クラブを細分化は増やし過ぎたのかも ・ロータリーの原点(伝統)を守る事が重要。会員を増やすことや世間に知られることが原点より重要とは思わない

32

アンケートの設問 7、8、9

7. 衛星クラブについて

- 知っているか (選択: 知っている、知らない)
- 衛星クラブをどう思うか(知っている場合)
(選択: ・必然性が理解できない ・設立を検討すべきである
・意義は理解できるが、自クラブでは取り組まない)

8. 国際ロータリーでは、クラブの柔軟性や多様性を認めています

(1)理解と取組みについて

- (選択: ・賛同し、前向きに取り組む ・主旨は理解できるが取り組まない
・主旨は理解できるので、ある程度は取り組む ・会員が減少して
でも、取り組むつもりはない ・良くわからない)

9. クラブのビジョンは作るべきか

- (選択: ・必要だと感じている ・不要である)

33

7衛星クラブについて

・知っているか

全体としては、56%が「知っている」となっており、43%が「知らない」となっている。在籍10年以下では60%が「知らない」となっている。



・衛星クラブをどう思うか

全体としては、32%が「必然性が理解できない」、14%が「設立を検討すべきだ」、54%が「意義は理解できるが自クラブでは取り組まない」となっている。



34

8. RIでは、クラブの柔軟性や多様性を認めています

(1)理解と取組みについて

全体としては、24%が「前向きに取り組む」、13%が「理解するが取り組まない」、45%が「ある程度取り組む」、6%が「会員が減少しても取り組まない」、13%が「良くわからない」となっている。

クラブの規模による大きな差異は見られない。



35

9. クラブのビジョンは作るべきか

・全体としては、86%が「必要だと感じている」、14%が「不要である」となっている。クラブの規模による大きな差異は見られない。

・「必要だと感じている」理由、意見としては、クラブ会員が方向性を共有することは大切である。ビジョンがないとただの同好会である。ビジョンがあれば入会候補者に説明しやすい、変わることだけが変革ではなく変わらないためにも常に変化していかなければならない。そのためにもビジョンは必要、集団であるからにはビジョンを共有するのは当然、流されているような活動はしたくない、ロータリーは単年度主義だから長期的な目標や計画を策定する必要がある、など。

・「不要である」理由、意見としては、会員増強がすべてでありビジョンなど作る余裕がない、あまり深く考える必要はなく適度なテーマの一つでもクリアする程度で良い、毎年の会長のビジョンによって変わるので決まったビジョンは必要ない、ロータリーの理念により活動してゆくとクラブとしてのビジョンは必要ない、ロータリアンとしてのビジョンがあるので屋上屋を重ねる必要はない、義務として作るものではない、RIのビジョンだけで良い、など。



36

終わりに

- ・ アンケートに協力していただいた各クラブ会員に感謝申し上げますとともに、データの集約にご尽力していただいた、地区クラブ奉仕・拡大増強委員会の皆さん、地区幹事に御礼申し上げます。
- ・ アンケートでは沢山のご意見をいただきましたが、本集約では代表的な意見を紹介させていただきました。紙面の都合ですべてを紹介できなかったことをご理解願います。

37

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト 代表 **高橋 正洋**
(大阪淀川RAC)

1. 「地区大会ローターアクト献血活動」報告

ローターアクトクラブ(以下「RAC」と表記)は、地区 RA 委員の皆様と 12 月 8 日の地区大会二日目、会場の大阪国際会議場にて献血活動を行い、受付者数 54 名、採血者数 48 名、多くの方にご協力いただきました。

・ロータリー地区大会における献血活動

- 日 時：2018 年 12 月 8 日(土)
- 場 所：大阪国際会議場 1 階
- 採血者数：48 名

毎年 RAC では、献血者数が減少する夏と冬に多くのロータリーファミリーと共に献血活動を行っております。

12 月 8 日ロータリー地区大会の二日目、大阪国際会議場で開かれた友愛の広場では、RAC ブースにて献血活動の様子や意義を紹介させていただくとともに、1 階の屋外プラザに献血バスを乗り入れ、本大会開催までの時間と休憩時間を使って献血活動を行いました。



また、本大会中は赤十字血液センターの方に RAC のロゴや横断幕を掲出しての呼びかけ活動を行っていただき、同会場で行われていた、看護学会の学生や、社会に対して PR 活動を行いました。大変寒い中、朝早くからご協力いただいたロータリアンの皆様ありがとうございます。直接人のいのちを救える奉仕事業を行い、大変意義深い一日となりました。



2. 「地区海外研修タイ/バンコク」報告

RAC では、毎年地区の海外研修を行っております。海外研修では、例年現地の RAC と連絡を取り、共に 1 から創り上げるのが RAC の海外研修の特徴です。今年は、国際ロータリー第 3350 地区(タイ/バンコク)を訪問しました。

- 日時：2018 年 11 月 23 日(金祝)~26 日(月)
- 場所：バンコク タイ王国
- 参加者：41 名 (うち RAC38 名)

研修の目的は以下の三点です。

- ① 国際ロータリー第 3350 地区ローターアクト一、米山学友会との交流
- ② 海外での研修プログラムを精力的かつ主体的に消化し、参加者全員が有意義な海外体験を積み、当地区ローターアクトの国際奉仕活動発展のきっかけとすること



③ 地区内 RAC の多数の参加者と団体活動することにより、親交を深め、今後の RAC 活動へのモチベーションアップに繋げる。

11月24日、タイ 3350 地区の RAC だけでなく、ロータリアン、インターアクトの方々に迎えただき、まずは 3350 地区が用意した「リサイクル品で勉強道具を作る共同事業」を行いました。



そこから、38名の研修

参加者自身が考え、企画をプレゼン提案し、選び抜かれた交流プログラムを行いました。日本文化を体験してもらおうと、お面や、炭坑節、盆踊りなど体を使って交流しました。タイ語と日本語で中々コミュニケーションをとることが難しかった中、ダンスは効果抜群で、最後には両国のダンス自慢がステージで即興ダンスを披露するなど、国境を



越え、言葉の壁を越えて交流しました。

11月25日、この日はタイの米山学友会の方々とともに、サムットプラカーンバンブー保養地にてマングローブの植林プロジェクトを行いました。タイでは、近年自然災害などの影響により、海岸侵食が進んでいるそうです。マングローブの植林は海岸侵食の有効な防止策として一定の効果をあげており、タイの企業や団体の多くが社会奉仕事業としてマングローブの植林を行っている」と現地の米山学友会の方から伺いました。加えてマングローブが育つことにより、生態系も保全することが出来ることから、より社会的意義がある活動として認知されているものの、侵食のスピードと植林、生育のスピードとの差から、まだまだたくさんの協力が必要な現状を聞きました。



共同奉仕事業として RAC とタイの米山学友会の方々とで、一人 10 苗以上、約 500 苗のマングローブを植林してきました。乾期のタイといえど当日の気温は 38℃、湿度は 75%程度あり、日本の真夏のような気候の中を植林地まで歩き、10 苗ずつ植林して戻ってくるまでに、汗だくになりながらも真剣に共同奉仕事業を行いました。

その後の昼食会での米山学友会の方やそのご家族との交流の中で、日本のロータリアンが

行う事業の継続性と実行力と温かさを改めて実感することができました。昼食会の最後には高橋地区ローターアクト代表から「今日植林したマングローブが成長したところを見にきたい」と感謝を伝え、会場は大変盛り上がりました。



クラブバナーの掲示 完了報告

地区代表幹事 **宮里 唯子**
(茨木西RC)

このたび、ガバナー事務所 大会議室に新しいクラブバナー掲示用備品(専用タペストリー)が搬入され、早速全81クラブのバナーを掲示させて頂きました。

このタペストリーは、井上パストガバナーが2002-03年度に寄贈され、長年使用してきました。10年以上の月日が経ち、老朽化が目立ってきたところ、この度片山直前ガバナーの御厚意で新調いただきました。本年度IM編成も新しくなりましたことも踏まえ、地区内全クラブのバナーをあらためてガバナー事務所 大会議室に掲示させて頂くことができ、この紙面をお借りして片山直前ガバナーに心より御礼申し上げます。

今後も当地区において1クラブのバナーも欠けるようなことはなく、むしろ新しいクラブバナーが増え、片山直前ガバナーが発表されました地区ビジョン 地区中期5ヶ年計画に謳われた「会員規模については地区で4,000名を目指します。(中略)クラブ拡大を支援します」の実現にむけてクラブと地区一丸となって取り組んで参ればと存じます。

地区内会員皆様におかれましては、是非ガバナー事務所にお立ち寄り頂き、全クラブの個性豊かなバナーをお楽しみ下さい。



クラブ創立35周年記念事業 平成30年大相撲秋巡業 池田くれは場所開催

池田くれはRC
副会長 服部 潤承

平成30年10月18日(木) RID2660 IM1組池田くれはRC創立35周年(1984年4月16日)を記念して、平成30年大相撲秋巡業を、四方の多くのご来場のもと池田市五月山体育館にて賑々しくも厳粛に開催いたしました。

大相撲開催の構想は平成28年、田中隆弥会長が日本相撲協会のHPの巡業の欄に目を留めたのが始まりです。2年後にはクラブ創立35周年、千載一隅の記念事業として池田くれは場所の開催を提案されました。平成30年の大相撲地方巡業の日程を早速調べ、10月17日(水) 京都場所・10月19日(金) 倉吉場所と巡業が予定されており、その移動日の10月18日(木)に池田くれは場所を巡業開催することが決まり、公器(読売新聞・朝日新聞)にも掲載されて広報することができました。

実働に当たっては、松室利幸創立35周年実行委員長のもと、池田吉清社会奉仕委員長の采配により、千田川親方と面談をしたり、加東市での巡業の視察をしたり、業者発注、不知火親方を招いての決起大会など準備・設営・本番・後片付けまでクラブ会員全員が裏方に徹しました。田中隆弥会長自ら準備の段階から予約席・弁当の受付をされ、当日は自社の従業員を動員して受付業務を勤められました。まさにロータリアンの亀鑑であります。

車椅子(無料)の観客から俳句が贈られてまいりました。

国技館 凌ぐ熱気や くれは場所
触れ太鼓 秋のくれは路 子ら元気





2018-19年度 国際ロータリー 第2660地区 MY ROTARY 登録状況 [2018年12月度]

クラブ名	会員数	登録人数	%
池田	31	29	93.5%
池田くれは	33	33	100.0%
箕面	30	20	66.7%
箕面千里中央	22	8	36.4%
大阪水都	42	12	28.6%
大阪中央	47	47	100.0%
大阪北梅田	65	29	44.6%
大阪北	191	122	63.9%
大阪大淀	40	22	55.0%
大阪そねざき	30	12	40.0%
大阪梅田	34	13	38.2%
大阪梅田東	36	30	83.3%
豊中	36	25	69.4%
豊中千里	38	15	39.5%
豊中南	21	13	61.9%
合計	696	430	61.8%

クラブ名	会員数	登録人数	%
茨木	29	17	58.6%
茨木東	37	2	5.4%
茨木西	29	25	86.2%
大阪東淀ちゃやまち	25	8	32.0%
大阪淀川	27	5	18.5%
千里	31	18	58.1%
千里メイプル	20	5	25.0%
摂津	33	8	24.2%
新大阪	34	28	82.4%
吹田	60	55	91.7%
吹田江坂	28	13	46.4%
吹田西	49	49	100.0%
高槻	51	41	80.4%
高槻東	37	25	67.6%
高槻西	19	17	89.5%
合計	509	316	62.1%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大東	39	26	66.7%
大東中央	20	6	30.0%
枚方	49	18	36.7%
門真	32	9	28.1%
交野	36	13	36.1%
香里園	15	11	73.3%
くずは	80	80	100.0%
守口	43	14	32.6%
守口イブニング	24	2	8.3%
寝屋川	39	6	15.4%
大阪東	126	69	54.8%
大阪城東	37	17	45.9%
大阪城北	58	34	58.6%
大阪鶴見	34	27	79.4%
合計	632	332	52.5%

クラブ名	会員数	登録人数	%
東大阪	74	52	70.3%
東大阪東	65	43	66.2%
東大阪西	30	5	16.7%
東大阪中央	18	17	94.4%
東大阪みどり	23	6	26.1%
大阪柏原	27	11	40.7%
大阪御堂筋本町	46	25	54.3%
大阪難波	58	30	51.7%
大阪なにわ	14	3	21.4%
大阪ネクスト	27	17	63.0%
大阪南	178	145	81.5%
八尾	62	33	53.2%
八尾中央	12	8	66.7%
八尾東	27	6	22.2%
合計	661	401	60.7%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪堂島	40	26	65.0%
大阪フレンド	25	7	28.0%
大阪みおつくし	15	7	46.7%
大阪西北	40	21	52.5%
大阪リバーサイド	33	33	100.0%
大阪船場	37	25	67.6%
大阪心斎橋	40	26	65.0%
大阪西南	112	72	64.3%
大阪ユニバーサルシティ	34	27	79.4%
大阪アーバン	28	28	100.0%
大阪うつぼ	37	29	78.4%
大阪西	102	54	52.9%
合計	543	355	65.4%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪	273	62	22.7%
大阪イブニング	15	10	66.7%
大阪平野	49	42	85.7%
大阪城南	47	21	44.7%
大阪中之島	34	32	94.1%
大阪大手前	28	7	25.0%
大阪咲洲	18	9	50.0%
大阪東南	34	26	76.5%
大阪天満橋	50	24	48.0%
大阪天王寺	48	25	52.1%
大阪帝塚山	45	25	55.6%
合計	641	283	44.1%

	会員数	登録人数	%
2018年 12月 16日	3682	2117	57.5%



米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2018年10月末	全国寄付金合計額	540,648,915円 (前年度比 4%減)
//	第2660地区寄付金合計額	40,975,300円 (前年度比 5%増)
2018年10月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2660地区 40,975,300円
		2. 第2770地区 37,022,980円
		3. 第2750地区 36,863,826円
		4. 第2650地区 35,810,942円
		5. 第2760地区 29,143,750円
		6. 第2590地区 26,436,000円
		7. 第2580地区 26,424,750円
		8. 第2700地区 21,562,092円
		9. 第2790地区 20,227,711円
		10. 第2620地区 18,951,000円

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2018年10月)。

氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名
正岡 哲	10	池田くれは	河崎 守男	5	豊中千里	須崎 洋一	10	東大阪東	武田 太郎	3	大阪南
乾 禎則	1	池田くれは	福田 みほ	7	豊中千里	大塚 俊彦	1	東大阪東	小林 二郎	3	大阪南
今井 卓哉	1	池田くれは	中野 聡	1	吹田	河村 幸司	2	東大阪東	中島 成和	3	大阪南
奥村 雅一	1	池田くれは	大枝 正人	1	吹田	吉崎 広江	3	東大阪東	力身 総一郎	3	大阪南
坂田 妙子	1	池田くれは	那須 良太	1	吹田	斉藤 勝俊	3	東大阪東	横尾 国治	4	大阪南
池田 吉清	4	池田くれは	西形 方良	1	吹田	山村 安德	3	東大阪東	木下 肇	5	大阪南
奥井 正光	1	箕面千里中央	西村 哲郎	1	吹田	天野 正亮	4	東大阪東	上田 豊	5	大阪南
植田 豊實	4	箕面千里中央	大砂 裕幸	2	吹田	田中 哲男	4	東大阪東	大楠 善彦	5	大阪南
西村 是滋	5	箕面千里中央	富永 明	2	吹田	北埜 登	4	東大阪東	高木 慶一	6	大阪南
増田 俊	6	箕面千里中央	谷 安都子	3	吹田	石田 肇	4	東大阪東	小谷 公穂	8	大阪南
西田 隆昭	6	箕面千里中央	立木 靖子	4	吹田	勝山 巖	5	東大阪東	石田 由美子	10	大阪リバーサイド
松本 進也	12	大阪北	宮脇 一彦	4	吹田	城戸 総一郎	6	東大阪東	神崎 友次	10	大阪リバーサイド
田中 祥宏	1	大阪北	淀井 満福	6	吹田	北川 忠嗣	6	東大阪東	前田 葉子	12	大阪リバーサイド
宮野 純	1	大阪北	片瀬 貴文	6	吹田	表 康之	7	東大阪東	高田 知彦	3	大阪リバーサイド
福島 正己	1	大阪北	大橋 弘一	7	吹田	北村 豪	1	大阪南	徳山 善雄	4	大阪リバーサイド
松本 吉正	1	大阪北	紙谷 正行	7	吹田	北前 雅人	1	大阪南	柿本 登	4	大阪リバーサイド
松山 章	1	大阪北	山本 隆弘	1	吹田江坂	草刈 健太郎	1	大阪南	松井 素子	4	大阪リバーサイド
小谷 茂雄	2	大阪北	森 優	1	吹田江坂	萬成 隆	1	大阪南	藤井 武治	6	大阪リバーサイド
馬場 俊和	2	大阪北	杉本 英一郎	2	吹田江坂	濱口 健宏	1	大阪南	林 拓	1	大阪船場
野村 公平	2	大阪北	金馬 隆仁	3	吹田江坂	川邊 辰也	1	大阪南	大嶋 捷正	3	大阪船場
庄司 勝	2	大阪北	庄瀬 寛	4	吹田江坂	越井 潤	1	大阪南	井澤 武尚	4	大阪船場
砂川 裕幸	2	大阪北	東 秀夫	6	吹田江坂	山口 哲生	1	大阪南	牧野 裕之	1	大阪心齋橋
竹田 雅幸	2	大阪北	堀田 稔	6	吹田江坂	大桑 貴明	1	大阪南	眞鍋 武司	1	大阪心齋橋
吉田 昌功	2	大阪北	森岡 信晶	1	大東	山本 睦男	1	大阪南	赤座 秀洋	1	大阪心齋橋
瀬尾 忠志	3	大阪北	田川 和見	2	大東	川岸 靖雄	2	大阪南	古山 昭	1	大阪心齋橋
松下 靖祐	3	大阪北	張 虞安	25	交野	篠原 準治	2	大阪南	森田 邦治	1	大阪心齋橋
林 博司	3	大阪北	今井 茂博	1	大阪東	植田 圭一	2	大阪南	笹井 建次郎	1	大阪心齋橋
三宅 侃	4	大阪北	石田 貴志	1	大阪東	新開 隆浩	2	大阪南	西宮 祥行	2	大阪心齋橋
山下 和彦	4	大阪北	佐伯 元宏	1	大阪東	下條 泰利	2	大阪南	清水 美溥	14	大阪西
松岡 忠幸	4	大阪北	南 幸治	1	大阪東	山本 和良	2	大阪南	太田垣 啓一	1	大阪西
吉田 邦男	4	大阪北	能勢 孝一	1	大阪東	天野 直樹	2	大阪南	奥田 勝巳	1	大阪西
松山 辰男	4	豊中	横井 理	2	大阪東	横山 慶治	2	大阪南	安部 吉宏	1	大阪西
小川 佳伸	1	豊中	南 克宏	2	大阪東	樋口 喜久男	2	大阪南	村上 正	1	大阪西
畑田 耕一	2	豊中	佐藤 勉	3	大阪東	豊川 總雄	2	大阪南	横田 英哲	1	大阪西
岩本 洋子	3	豊中	中島 博司	7	大阪東	暮松 毅	3	大阪南	鴨谷 清三	4	大阪西



氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名	氏名	回	クラブ名
中村 壽孝	6	大阪西	北川 慎介	1	大阪	熊本 辰視	2	大阪	内藤 喬皓	5	大阪城南
羽山 謙造	6	大阪西	山中 直理	2	大阪	塩野 秀作	6	大阪	早瀬 道圓	20	大阪中之島
笠井 澄人	1	大阪	高橋 秀一郎	2	大阪	清水 洋史	1	大阪	川上 哲司	1	大阪天王寺
井戸 剛	1	大阪	松澤 佑次	3	大阪	角元 敬治	1	大阪	木村 正承	1	大阪天王寺
佐藤 文三	3	大阪	鈴木 胖	4	大阪	黒田 雅史	2	大阪	石束 周平	1	大阪天王寺
石川 正	5	大阪	立野 純三	15	大阪	石原 福造	3	大阪	井上 隆智	4	大阪天王寺
吉川 邦英	6	大阪	岸本 忠三	16	大阪	勝山 良彦	1	大阪	古田 鶴彦	5	大阪天王寺
谷川 正	6	大阪	上田 孝	1	大阪	池田 耕二	1	大阪			
稲畑 勝太郎	7	大阪	笹川 貴生	1	大阪	山口 集	2	大阪			

■米山功労法人 次の方に米山功労法人の称号が贈られました(2018年10月)。

会社名	表彰名	クラブ名
(株)フジモト工芸	藤本 良男	東大阪東

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2018年10月)。

クラブ名	回数	クラブ名	回数	クラブ名	回数	クラブ名	回数
大阪北RC	101	吹田RC	62	大阪南RC	101	大阪西RC	64
大阪大淀RC	40	交野RC	18	大阪リバーサイドRC	19	大阪RC	133
豊中RC	28	大阪東RC	104	大阪船場RC	21	大阪天王寺RC	58
茨木RC	23	東大阪東RC	49	大阪心斎橋RC	36		

■ポール・ハリス・フェロー 次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2018年10月)。

氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名
石束 周平	大阪天王寺	小切間 俊司	大阪東	小牧 義昭	豊中
川上 哲司	大阪天王寺	仲橋 博之	大阪東	小川 佳伸	豊中
木村 正承	大阪天王寺	田中 宏	新大阪		

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2018年10月)。

氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名
田中 隆弥	4	池田くれは	吉田 茂夫	1	大阪天王寺	柳原 健治	6	千里メイプル
山本 英樹	1	大阪城南	吉澤 邦詞	1	大阪東	小寺 潤一	1	豊中
村上 白士	1	大阪城北	佐藤 勉	2	大阪東	中井 稔	2	豊中
中山 卓三	1	大阪城北	大原 健司	3	大阪東	横田 広司	2	豊中
寺崎 正也	1	大阪城北	小中 義博	8	大阪東	庄司 修二	8	箕面
西田 恵心	3	大阪城北	安井 一男	1	新大阪	庄司 修三郎	8	箕面
上堀 博三	4	大阪城北	松尾 寛	3	新大阪	須崎 洋一	8	東大阪東

■ベネファクター 次の方にベネファクターの称号が贈られました(2018年10月)。

氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名
西本 和彦	枚方	中家 義明	大阪城北	佐川 正治	豊中
角本 浩一	大阪城北	高田 肇	大阪天満橋		



2018-19年度 ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2018年12月1日現在

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
箕面	29	\$462	\$13,393	
茨木西	27	\$250	\$6,759	
大阪城北	54	\$248	\$13,400	2
八尾中央	12	\$248	\$2,973	
大阪中央	46	\$243	\$11,162	
大阪中之島	29	\$210	\$6,096	1
大阪大淀	40	\$182	\$7,287	
枚方	49	\$165	\$8,100	1
大阪船場	36	\$164	\$5,920	1
大阪フレンド	21	\$157	\$3,300	
大阪淀川	28	\$154	\$4,320	
高槻西	19	\$153	\$2,907	
交野	34	\$148	\$5,045	
大阪東南	34	\$147	\$5,009	
東大阪	73	\$145	\$10,566	1
大阪御堂筋本町	44	\$139	\$6,105	1
豊中千里	37	\$132	\$4,900	
大阪大手前	27	\$124	\$3,360	
大阪西北	42	\$122	\$5,140	
大阪なにわ	14	\$115	\$1,615	
大阪梅田東	37	\$111	\$4,100	
東大阪東	62	\$107	\$6,647	
大阪難波	58	\$105	\$6,080	1
大阪南	170	\$102	\$17,400	
大阪西南	109	\$101	\$11,030	
東大阪西	31	\$94	\$2,918	
大阪城東	37	\$86	\$3,200	1
大阪天満橋	50	\$84	\$4,200	1
大阪東	117	\$83	\$9,692	
大阪リバーサイド	31	\$77	\$2,400	
池田	31	\$77	\$2,373	
箕面千里中央	21	\$76	\$1,600	1
大阪天王寺	46	\$76	\$3,482	
豊中	36	\$74	\$2,660	1
大阪	258	\$71	\$18,320	
茨木	28	\$68	\$1,890	
吹田西	48	\$67	\$3,222	
新大阪	34	\$65	\$2,195	
高槻	51	\$49	\$2,500	
香里園	15	\$45	\$670	
大阪城南	46	\$32	\$1,494	

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
池田くれは	31	\$22	\$687	1
大阪イブニング	15	\$20	\$300	
大阪柏原	27	\$17	\$446	
大阪北梅田	63	\$13	\$850	
守口	43	\$13	\$545	
摂津	33	\$10	\$340	
大阪鶴見	34	\$9	\$300	
大阪アーバン	29	\$5	\$151	
吹田	61	\$2	\$150	1
大阪平野	44	\$2	\$100	
大阪西	100	\$2	\$200	
大東	38	\$0	\$0	
大東中央	20	\$0	\$0	
東大阪中央	18	\$0	\$0	
東大阪みどり	21	\$0	\$0	
茨木東	37	\$0	\$0	
門真	30	\$0	\$0	
くずは	74	\$0	\$0	
守口イブニング	23	\$0	\$0	
寝屋川	39	\$0	\$0	
大阪水都	45	\$0	\$0	
大阪堂島	39	\$0	\$0	
大阪東淀ちゃやまち	25	\$0	\$0	
大阪みおつくし	8	\$0	\$0	
大阪ネクスト	27	\$0	\$0	
大阪咲洲	18	\$0	\$0	
大阪そねぎき	29	\$0	\$0	
大阪帝塚山	43	\$0	\$0	
大阪梅田	33	\$0	\$0	
大阪ユニバーサルシティ	34	\$0	\$0	
大阪うつぼ	36	\$0	\$0	
大阪北	188	\$0	\$0	
大阪心斎橋	38	\$0	\$0	
千里	29	\$0	\$0	
千里メイプル	20	\$0	\$0	
吹田江坂	27	\$0	\$0	
高槻東	38	\$0	\$0	
豊中南	21	\$0	\$0	
八尾	58	\$0	\$0	
八尾東	27	\$0	\$0	

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファクター
3,574	\$67.01	\$239,498.11	14



2018-19年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2018年12月1日現在

クラブ名	7月期初 の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス 基金寄付	クラブ名	7月期初 の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス 基金寄付
交野	34	\$157.56	\$5,357.16	大阪アーバン	29	\$8.62	\$250.01
八尾中央	12	\$144.05	\$1,728.57	大阪梅田東	37	\$6.76	\$250.00
大阪城南	46	\$72.40	\$3,330.49	池田くれは	31	\$4.49	\$139.29
新大阪	34	\$66.68	\$2,267.00	大阪イブニング	15	\$2.38	\$35.72
大阪中之島	29	\$66.23	\$1,920.73	大阪平野	44	\$1.24	\$54.55
八尾	58	\$63.33	\$3,672.85	大東中央	20	\$0.00	\$0.00
大阪船場	36	\$61.67	\$2,220.00	大東	38	\$0.00	\$0.00
大阪柏原	27	\$60.00	\$1,620.00	東大阪中央	18	\$0.00	\$0.00
東大阪	73	\$58.94	\$4,302.73	東大阪みどり	21	\$0.00	\$0.00
大阪城北	54	\$55.56	\$3,000.25	枚方	49	\$0.00	\$0.00
吹田	61	\$53.57	\$3,267.77	茨木東	37	\$0.00	\$0.00
豊中	36	\$53.33	\$1,920.00	茨木西	27	\$0.00	\$0.00
大阪淀川	28	\$52.60	\$1,472.85	門真	30	\$0.00	\$0.00
大阪フレンド	21	\$52.38	\$1,100.00	香里園	15	\$0.00	\$0.00
大阪天王寺	46	\$52.17	\$2,400.00	くずは	74	\$0.00	\$0.00
大阪天満橋	50	\$52.00	\$2,600.00	箕面	29	\$0.00	\$0.00
大阪大手前	27	\$51.85	\$1,400.00	守口イブニング	23	\$0.00	\$0.00
大阪西南	109	\$51.83	\$5,650.00	守口	43	\$0.00	\$0.00
東大阪東	62	\$51.61	\$3,200.00	寝屋川	39	\$0.00	\$0.00
大阪北梅田	63	\$51.59	\$3,250.00	大阪水都	45	\$0.00	\$0.00
摂津	33	\$51.52	\$1,700.00	大阪中央	46	\$0.00	\$0.00
大阪北	188	\$50.27	\$9,450.00	大阪東淀ちゃやまち	25	\$0.00	\$0.00
大阪東	117	\$50.11	\$5,862.62	大阪みおつくし	8	\$0.00	\$0.00
大阪城東	37	\$50.00	\$1,850.00	大阪ネクスト	27	\$0.00	\$0.00
大阪難波	58	\$50.00	\$2,900.00	大阪咲洲	18	\$0.00	\$0.00
大阪なにわ	14	\$50.00	\$700.00	大阪そねざき	29	\$0.00	\$0.00
千里メイプル	20	\$50.00	\$1,000.00	大阪帝塚山	43	\$0.00	\$0.00
吹田西	48	\$50.00	\$2,400.00	大阪鶴見	34	\$0.00	\$0.00
大阪東南	34	\$49.11	\$1,669.74	大阪エバールシティ	34	\$0.00	\$0.00
大阪御堂筋本町	44	\$48.98	\$2,155.00	大阪うつぼ	36	\$0.00	\$0.00
高槻西	19	\$47.37	\$900.00	大阪西北	42	\$0.00	\$0.00
箕面千里中央	21	\$41.43	\$870.00	大阪大淀	40	\$0.00	\$0.00
高槻	51	\$40.35	\$2,057.91	大阪心齋橋	38	\$0.00	\$0.00
池田	31	\$36.13	\$1,120.00	大阪西	100	\$0.00	\$0.00
東大阪西	31	\$32.60	\$1,010.57	千里	29	\$0.00	\$0.00
茨木	28	\$32.14	\$900.00	吹田江坂	27	\$0.00	\$0.00
大阪リバーサイド	31	\$25.81	\$800.00	高槻東	38	\$0.00	\$0.00
大阪南	170	\$24.60	\$4,182.63	豊中千里	37	\$0.00	\$0.00
大阪梅田	33	\$22.73	\$750.09	豊中南	21	\$0.00	\$0.00
大阪堂島	39	\$21.75	\$848.16	八尾東	27	\$0.00	\$0.00
大阪	258	\$11.64	\$3,003.12				

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計
3,574	\$28.69	\$102,539.81



2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2018年10月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (7月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
大阪リバーサイド	160,000	1,460,000	1,620,000	31	22	0	71.0%	52,258
大阪中之島	145,000	855,000	1,000,000	29	29	0	100.0%	34,482
東大阪東	310,000	1,470,000	1,780,000	62	33	1	53.2%	28,709
吹田	152,500	1,435,000	1,587,500	61	57	0	93.4%	26,024
池田くれは	155,000	610,000	765,000	31	10	0	32.3%	24,677
大阪北	1,134,000	3,505,000	4,639,000	188	82	49	43.6%	24,675
大阪南	680,000	3,375,000	4,055,000	170	113	0	66.5%	23,852
大阪心斎橋	95,000	793,000	888,000	38	39	0	102.6%	23,368
吹田江坂	67,500	560,000	627,500	27	28	0	103.7%	23,240
大阪東	351,000	2,200,000	2,551,000	117	125	1	106.8%	21,803
大阪御堂筋本町	110,000	845,000	955,000	44	42	0	95.5%	21,704
大阪難波	174,000	1,050,000	1,224,000	58	55	0	94.8%	21,103
守口	86,000	807,000	893,000	43	43	0	100.0%	20,767
東大阪西	46,500	580,000	626,500	31	21	0	67.7%	20,209
大東	185,000	555,000	740,000	38	37	0	97.4%	19,473
池田	124,000	429,000	553,000	31	28	0	90.3%	17,838
大阪船場	114,000	518,000	632,000	36	37	0	102.8%	17,555
豊中	216,000	401,000	617,000	36	19	1	52.8%	17,138
大阪	645,000	3,606,000	4,251,000	258	115	0	44.6%	16,476
茨木	300,000	158,000	458,000	28	15	0	53.6%	16,357
大阪西	252,500	1,268,000	1,520,500	100	38	0	38.0%	15,205
大阪天王寺	230,000	460,000	690,000	46	46	0	100.0%	15,000
大阪淀川	135,000	270,000	405,000	28	27	0	96.4%	14,464
茨木西	72,500	290,000	362,500	27	29	0	107.4%	13,425
箕面千里中央	52,500	220,000	272,500	21	16	0	76.2%	12,976
豊中千里	138,750	300,000	438,750	37	3	0	8.1%	11,858
八尾中央	30,000	110,000	140,000	12	4	0	33.3%	11,666
門真	160,000	160,000	320,000	30	32	0	106.7%	10,666
大阪城東	92,500	300,000	392,500	37	10	0	27.0%	10,608
大阪大淀	100,000	322,050	422,050	40	32	0	80.0%	10,551
大阪西北	105,000	300,000	405,000	42	14	0	33.3%	9,642
大阪大手前	168,000	0	168,000	27	0	0	0%	6,222
大阪イブニング	37,500	50,000	87,500	15	3	0	20.0%	5,833
交野	87,500	100,000	187,500	34	1	0	2.9%	5,514
高槻	127,500	150,000	277,500	51	14	0	27.5%	5,441
枚方	250,000	10,000	260,000	49	1	0	2.0%	5,306
大阪帝塚山	220,000	0	220,000	43	0	0	0%	5,116
千里メイプル	100,000	0	100,000	20	0	0	0%	5,000
香里園	30,000	45,000	75,000	15	15	0	100.0%	5,000
大阪咲洲	90,000	0	90,000	18	0	0	0%	5,000
新大阪	85,000	83,000	168,000	34	16	0	47.1%	4,941
高槻東	152,000	0	152,000	38	0	0	0%	4,000



クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (7月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
大阪城南	115,000	50,000	165,000	46	2	0	4.3%	3,586
大阪そねざき	101,500	0	101,500	29	0	0	0%	3,500
大阪梅田東	0	115,000	115,000	37	2	0	5.4%	3,108
くずは	222,000	0	222,000	74	0	0	0%	3,000
八尾	155,000	0	155,000	58	0	0	0%	2,672
大阪北梅田	162,500	0	162,500	63	0	0	0%	2,579
摂津	85,000	0	85,000	33	0	0	0%	2,575
大阪城北	137,500	0	137,500	54	0	0	0%	2,546
箕面	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
茨木東	92,500	0	92,500	37	0	0	0%	2,500
千里	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
吹田西	120,000	0	120,000	48	0	0	0%	2,500
高槻西	47,500	0	47,500	19	0	0	0%	2,500
大東中央	50,000	0	50,000	20	0	0	0%	2,500
守口イブニング	57,500	0	57,500	23	0	0	0%	2,500
東大阪	182,500	0	182,500	73	0	0	0%	2,500
東大阪中央	45,000	0	45,000	18	0	0	0%	2,500
東大阪みどり	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
大阪柏原	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
八尾東	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
大阪中央	115,000	0	115,000	46	0	0	0%	2,500
大阪梅田	82,500	0	82,500	33	0	0	0%	2,500
大阪ユニバーサルシティ	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪東淀ちゃやまち	62,500	0	62,500	25	0	0	0%	2,500
大阪鶴見	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪フレンド	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
大阪なにわ	35,000	0	35,000	14	0	0	0%	2,500
大阪西南	272,500	0	272,500	109	0	0	0%	2,500
大阪うつぼ	90,000	0	90,000	36	0	0	0%	2,500
大阪平野	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪アーバン	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
大阪東南	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪堂島	95,000	0	95,000	39	0	0	0%	2,435
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0	0	0%	1,000
豊中南	0	0	0	21	0	0	0%	0
寝屋川	0	0	0	39	0	0	0%	0
大阪ネクスト	0	0	0	27	0	0	0%	0
大阪みおつくし	0	0	0	8	0	0	0%	0
大阪天満橋	0	0	0	50	0	0	0%	0
合計	11,160,250	29,815,050	40,975,300	3,574	1,255	52	35.1%	11,464



2018年11月度 会員数・出席報告

I-M組	クラブ名	7月期 初会員 数	11月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I-M第1組	池田	31	31	2	0	0	0	3	88.51	79.31
	池田くれは	31	33	5	2	0	2	3	95.76	81.85
	箕面	29	30	3	1	0	1	4	79.33	74.48
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	3	83.89	83.89
	大阪水都	45	42	15	4	7	-3	2	77.50	70.00
	大阪中央	46	47	5	1	0	1	4	86.17	72.93
	大阪北梅田	63	65	7	2	0	2	4	66.01	56.14
	大阪北	188	191	0	5	2	3	4	77.07	58.06
	大阪大淀	40	40	0	0	0	0	3	81.55	76.70
	大阪そねざき	29	30	20	1	0	1	3	86.70	79.43
	大阪梅田	33	34	7	2	1	1	3	82.83	73.74
	大阪梅田東	37	36	0	0	1	-1	4	80.58	67.26
	豊中	36	36	2	0	0	0	3	81.37	73.53
	豊中千里	37	38	4	1	0	1	4	81.88	71.53
	豊中南	21	21	2	0	0	0	4	81.25	73.75
小計	687	696	76	20	11	9		82.03	72.84	
I-M第2組	茨木	28	29	4	2	1	1	4	84.03	76.60
	茨木東	37	37	5	0	0	0	5	74.95	66.21
	茨木西	27	29	5	2	0	2	4	90.52	85.57
	大阪東淀ちゃやまち	25	25	3	0	0	0	4	89.04	79.29
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	3	92.58	67.20
	千里	29	31	2	2	0	2	4	78.78	68.91
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	82.50	80.00
	摂津	33	35	3	2	0	2	4	85.53	78.76
	新大阪	34	34	1	0	0	0	4	84.36	77.12
	吹田	61	60	8	0	1	-1	4	97.09	88.95
	吹田江坂	27	28	1	1	0	1	3	96.30	87.36
	吹田西	48	49	2	1	0	1	3	100.00	93.12
	高槻	51	51	6	0	0	0	4	90.00	76.35
	高槻東	38	37	2	0	1	-1	4	92.20	88.43
	高槻西	19	19	0	0	0	0	4	97.37	88.16
小計	505	511	51	10	4	6		89.02	80.14	
I-M第3組	大東	38	39	0	2	1	1	3	97.06	81.37
	大東中央	20	20	10	0	0	0	3	84.96	63.46
	枚方	49	50	1	2	1	1	4	83.67	71.45
	門真	30	32	6	2	0	2	3	88.06	77.15
	交野	34	35	1	1	0	1	5	78.34	72.47
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	92.85	80.94
	くずは	74	80	2	6	0	6	3	63.54	59.29
	守口	43	43	5	0	0	0	3	72.85	69.73
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	83.33	77.78
	寝屋川	39	39	4	0	0	0	3	79.37	64.23
	大阪東	117	126	0	9	0	9	4	94.66	73.42
	大阪城東	37	37	7	0	0	0	4	84.35	82.12
	大阪城北	54	57	5	3	0	3	4	76.87	66.15
	大阪鶴見	34	34	3	0	0	0	3	79.25	74.61
	小計	607	631	49	26	2	24		82.80	72.44

I-M組	クラブ名	7月期 初会員 数	11月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性							
I-M第4組	東大阪	73	74	0	1	0	1	4	84.94	76.79	
	東大阪東	62	64	4	2	0	2	4	70.90	59.81	
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	4	86.20	75.18	
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	2	100.00	94.46	
	東大阪みどり	21	23	0	2	0	2	4	71.74	57.61	
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	94.66	93.00	
	大阪御堂筋本町	44	46	3	2	0	2	4	88.69	71.90	
	大阪難波	58	58	0	0	0	0	5	75.48	66.52	
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	84.65	78.41	
	大阪ネクスト	27	27	8	0	0	0	4	70.83	66.66	
	大阪南	170	179	7	10	1	9	4	85.07	68.15	
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	83.68	82.32	
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	4	86.36	77.27	
	八尾東	27	27	1	0	0	0	4	67.21	63.57	
	小計	642	661	27	22	3	19		82.17	73.69	
I-M第5組	大阪堂島	39	40	3	2	1	1	2	85.00	78.75	
	大阪フレンド	21	25	7	13	9	4	3	94.26	78.27	
	大阪みおつくし	8	16	8	8	0	8	2	62.50	56.20	
	大阪西北	42	40	2	0	2	-2	2	91.42	79.68	
	大阪リバーサイド	31	33	6	2	0	2	4	96.66	84.01	
	大阪船場	36	37	0	2	1	1	4	95.25	74.75	
	大阪心斎橋	38	40	0	2	0	2	4	93.47	82.26	
	大阪西南	109	112	32	4	1	3	4	85.58	63.69	
	大阪ユニバーサルシティ	34	34	4	0	0	0	4	86.76	69.85	
	大阪アーバン	29	28	5	0	1	-1	4	74.11	74.11	
	大阪うつぼ	36	37	4	1	0	1	4	91.80	80.93	
	大阪西	100	102	0	3	1	2	4	79.73	74.25	
	小計	523	544	71	37	16	21		86.38	74.73	
	I-M第6組	大阪	258	273	2	16	1	15	3	79.52	56.54
		大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	5	72.00	57.33
大阪平野		44	49	2	5	0	5	4	97.87	84.58	
大阪城南		46	47	0	1	0	1	4	100.00	88.94	
大阪中之島		29	33	1	5	1	4	5	90.62	81.34	
大阪大手前		27	28	4	1	0	1	4	81.46	71.80	
大阪咲洲		18	18	1	1	1	0	4	77.77	76.38	
大阪東南		34	34	1	0	0	0	4	80.15	69.85	
大阪天満橋		50	50	0	2	2	0	4	86.23	80.82	
大阪天王寺		46	48	1	2	0	2	4	84.84	75.85	
大阪帝塚山	43	45	4	2	0	2	3	86.11	78.72		
小計	610	640	19	35	5	30		85.14	74.74		

合計	クラブ名	7月期 初会員 数	全員	女性	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	出席率	ホームクラブ 出席率
	81	3,574	3,683	293	150	41	109	84.6	74.8

Rotary
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2019年1月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■ 「四方よし」

ロータリーコーディネーター補佐を務めて3年目になります。

1月は職業奉仕月間でロータリーの「五大奉仕」は次のように記されております。

「奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を實踐していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。」

職業奉仕月間では、職業奉仕の理想を日常実践するテーマに基づいて、多くのクラブで様々な取り組みが行なわれます。たとえば、会員企業を対象に社員表彰の場を設けたり、優れた活動をしている企業にスポットを当てて職場訪問や研修をおこなうなど、自社の状況把握や今後の新たな取り組みを考える時期だととらえているメンバーも多いのではないのでしょうか。

ご存知のように日本には江戸時代から明治時代にわたって日本各地で活躍していた近江商人が大切にしていた「三方よし」という文化があります。「売り手よし、買い手よし、世間よし」というすばらしい考え方です。そして私の地区仙台では「三方よし」に「働き手よし」を加えた「四方よし」という取り組みがスタートしました。現代社会において、非常に重要な要素を取り入れたものと高く評価していますが、翻って考えてみますと、ロータリーにおける職業奉仕はまさにこの「四方よし」の理念に基づいて今日まで行っているものと言えます。

例えば会員相互における密接な情報交換や、奉仕活動や卓話などから市場の状況を把握し、企業活動に反映させることによって、地域の皆さんが求めている安全で安心して暮らせるまちづくりに貢献できること、そして一番重要なことは、それぞれの企業で働く皆さん、つまり「働き手」が安定して仕事に取り組める職場づくりではないのでしょうか。

安定した職業を営むことは、原則的に営利を追求することにほかなりませんが、「職業倫理」に基づくことによって、受益者が「自分だけ」、そして「自分の企業だけ」ではなく、仕事を通して如何に地域へ貢献できるか、それがロータリーの目指す職業奉仕であると思います。

昨今、世の中のスピード感は加速度的に進んでおります。我々ロータリーの取り組みも、時代背景に合わせなければならぬ場面が出てくるかもしれません。ただし、基本的な理念やこれまで積み重ねてきた歴史についても大切にしながら進まないことにはロータリーの精神が全くの別物になってしまう恐れがあります。会員各自が倫理と理念を追求し、職業奉仕を實踐する為には、例会や事業、地区が行う研修や地域が行うセミナー等により多くの方が参加して、会員相互の対話や意見交換を増やす事が重要になってきます。このようなことをクラブとしてアピールすることが公共イメージのアップにつながり会員増強が図られると思っています。是非、ロータリーの良さを地域の皆様に広めてまいりましょう。

第一ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 菅原 裕典(仙台泉RC)

■ 「自分自身を磨き仕事を磨く」

「公共イメージと認知度の向上」には、方法論と内容論が有ります。

方法論では、マスメディアの活用・ソーシャルメディアの活用・キャンペーンの実施・果ては人伝で迄も有ります。効果を考えるなら、マスメディアの活用が1番ですが、費用対効果や組織広報に多大な費用をかける事は是非等、議論すべき事が沢山あります。

そして、どのような媒体を使用しても伝えるべき内容を吟味すべきです。ロータリーの活動は多岐に亘っているので、伝えるべき点が明確になって居ないと効果がないばかりではなく、かえって混乱を来すと考えます。これが内容論です。

伝えるべき点をクラブで、地区で話し合ってくださいとを考えます。表現が短ければ短い程効果的でしょう。私は、ロータリー全体のどこでも活用できる「ロータリーの目的」を短く表現したものが良いと考えています。

画像はロータリーの目標を世間の方々に解り易く伝える為に、2570地区で作ったシートです。参考に供します。しかし、押しつけはしません。

ロータリーの目標の第1項は「貴方も参加しませんか？」で表しています。

ロータリーの目的の第2項は「自分自身と自分の職業を磨きながら」で表しています。

ロータリーの目的の第3項と第4項は「地域や国際社会に奉仕する」で表しました。

扱、「ロータリーって何？」のシートの中に

「自分自身を磨く」とあります。「自分自身を磨く」事は自分の職業を磨く事の大前提であると思っています。自分を磨かずして自分の仕事(まして社員)を磨く事は出来ません。「自分を磨く」とは、自分の人格を高める事、徳望を身に着ける。事、高学歴とか高収入という事ではありません。具体的な行動の基準は「ロータリーの戦略計画」にある5つの中核的価値観にあるとも思っています。「奉仕」と「親睦」は誰でもわかってる事です。

「高潔性」、「多様性」、「指導力」についてクラブで話し合ってください。

「ロータリーって何？」のシートの中に、「仕事を磨く」と表現しました。

先ずは、自分の仕事(会社の事業等)が「地域の役に立つ仕事をする。高潔性を念頭に。」という事であると思っています。事業経営で「売り上げや利益を大きくする事」は大切な事ですが、それだけではないと考えています。地域で「お客様が必要としている」事業を行う事が大切であると常日頃考えています。

その結果、利益も上がり、会社も有名になって来るでしょう。間違っても「有名な会社(上場企業)にする事」が目標ではないと考えています。

第一ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 鈴木 秀憲(吹上RC)



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース



2018.12.13

Vol.225

ハイライトよねやま

秋の外国人叙勲で米山学友が受章

11月3日、平成30年秋の外国人叙勲が発表され、元啓明大学校副総長・同日本学科名誉教授、元韓国日本協会会長の米山学友、呂博東さん（韓国／1978-80／水戸RC）が、旭日中綬章を受章しました。筑波大学修士課程在学時に米山奨学生となり、研究に勤しんだ呂さんは、博士号を取得して帰国。以降、従来の日本語・日本文学中心の日本研究を超え、歴史・文化、経済、社会など多分野から総合的に日本を捉える日本学を広め、学会を立ち上げて多くの日本研究者を育てたほか、韓日民間親善交流協会を設立するなど、韓国における日本研究の発展と対日理解の促進に多大な貢献を果たしました。

栄えある受章おめでとうございます！

【呂博東さんからの謝辞】

このたびの受章は、身に余る栄誉であり、今まで巡り合うことができた、たくさんの素晴らしい皆様方のご助力と恩恵の賜物と、感謝に耐えませぬ。修士課程2年間勉学に励むことのできる奨学金を与えてくださったロータリー米山記念奨学会と水戸ロータリークラブの皆様



ほか、ここに掲げ挙げることのできないほど多くの皆々様に多大なご恩を被りましたことを忘れることはできません。皆々様にこの栄誉をお返ししたいと思います。

2019年の年賀状を学友がデザイン



当会事務局では、評議員、理事、地区米山記念奨学委員長、学友、他団体などへ毎年約4,600枚の年賀状を送っています。今回は、マレーシア出身の米山学友、ケリン・スーさん（2014-16／新城RC）

が年賀状のデザインをしてくださいました。

ケリンさんからのメッセージ：イノシシと門松と花火で構成してみました。門松の隣に、2019年を代表するイノシシが嬉しく新年を迎えています。海外ではお正月を迎える際、花火を打ち上

げることも多いです。米山は日本だけでなく、世界の方々も一緒になっているので、日本のお正月を代表する門松と、世界のお正月を代表する花火と一緒に描き、皆で一緒に2019年を迎えたいという思いを込めて描きました。



寄付金速報 — 年内の送金はお早目に —

11月までの寄付金は前年同期と比べて0.6%減（普通寄付金：0.9%増、特別寄付金：1.3%減）約430万円の減少となりました。当財団設立50周年で寄付実績の良かった昨年度とほぼ同額にまで回復したのは、匿名の大口寄付があったためです。また米山月間で集めた寄付を送

金されたクラブも多かったです。皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。今年も残すところあと半月余りとなりました。確定申告を予定されている方は**12月28日（金）までに当会口座に着金した特別寄付金**について、翌年1月末までに確定申告用領収証を発行いたします。

今年も盛り上がりました—韓国米山学友会総会—



11月17日、ソウル市内で韓国米山学友会の定期総会が開催され、学友約65人のほか、韓国・日本のロータリアン、台湾・関西から学友会役員が参加して、約80人の盛会となりました。第1部では今年隔月で開催されたセミナーやワークショップ、ボランティア活動、同学友会が推進する日本人留学生支援の奨学事業を拡

大するための活動について報告されました。第2部では、日本人留学生3人への奨学金授与式をはじめ、学友会顧問の韓根植氏が作曲した「ロータリー米山の夢」のお披露目や伝統芸能サムルノリの祝賀公演、恒例の景品抽選で盛り上がりました。「今年帰国して初めて参加したが、こんな素晴らしいネットワークができていて良かった」、「少しずつ学友会が発展していくことを感じてうれしい」などの声も聞かれ、積極的に活動したことを今後に生かし、さまざまな分野で活躍するメンバーが互いに助け合える環境をつくり、学友同士の連携・連帯を強めていくことを皆で確認しました。

(取材協力：韓国米山学友会広報委員会)

台湾米山学友会総会 — 第8代理事長決まる —

今年台湾米山学友会が発足して35周年です。12月1日に開かれた年次大会には、学友や家族、国内外からのゲストら総勢120人以上が集まり、当会



からは齋藤直美理事長、若林紀男副理事長、武田和夫常務理事、水野 功常務理事が参加。

大会では、呉憲璋理事長より任期最後の挨拶や、台日ロータリー国際親善会の李兆祥理事長から祝福の言葉が贈られたほか、学友を代表して許國文元理事長と林華明パストガバナーがスピーチをしました。また、同学友会が支援する

日本人奨学生の5人も、中国語と日本語でそれぞれ自己紹介をしました。続いて、齋藤理事長と徐重仁初代理事長が35周年の記念ケーキにナイフを入れ、

喝采を浴びました。

今大会では役員改選が行われ、投票の結果、第8代理事長に郭錦堂さん(1984-86/相模原中RC)、幹事長に黄秀婕さん(1996-98/盛岡北RC)が就任し、そのほか常務理事・理事16人、監事5人が選ばれました。来年1月から新役員での体制がスタートします。

申告用領収書は来年1月にお送りします

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は税制優遇を受けることができ、「税額控除」か「所得控除」いずれが有利な方式を選択できます。今年1~12月に寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。12月28日(金) 当会着金分までが対象です。

米山記念奨学会事務局は、12月28日(金)~1月6日(日)の間休業させていただきます。来年は1月7日(月)より通常業務となります。



文庫通信 [374]

ロータリー文庫通信374号 2018年12月 古典文献の翻訳書より

今世紀に入り、国際ロータリーは大きく変質しました。2001年から2016年の規定審議会での制定案が採択されることにより、組織規定上のロータリーのあり様が変わりました。同時に目には見えないロータリーの本質的な基本的価値の多様化が進みました。現在から未来へ続くロータリーを考えるには過去を正しく理解しなくてはなりません。その意味で、今回はロータリーの古典文献の著名な翻訳書をいくつかご紹介いたしました。

書名	著者 / 出版社	発行年	頁	
ロータリーの理想と友愛 (THIS ROTARIAN AGE)	ポール P. ハリス著； 米山梅吉訳 -	2007	295P	※
我が自叙伝 (THE HERBERT J. TAYLOR STORY)	ハーバート J. テーラー著； 菅野多利雄訳 -	1990	219P	※
ロータリー・モザイク (ROTARY MOSAIC)	ハロルド T. トーマス著； 松本兼二郎訳 -	2006	327P	※
ロータリー通解 (A TALKING KNOWLEDGE OF ROTARY)	ガイ・ガンディカー著； 小堀憲助訳 -	1989	69P	※
ロータリー解析 (THE MEANING OF ROTARY)	ヴィヴィアン・カーター著； 田中毅訳 -	1999	99P	※
シェルドン…忘れ得ぬその名 (SHELDON…A NAME TO REMEMBER)	ジョン O. ナットソン著； 神崎正陳訳 -	1998	12P	※

- ・上記 ※印はデジタル化されている資料です。
- ・「ロータリー・モザイク」は書籍を販売しております。ご注文はロータリー文庫までお願い致します。(FAX: 03-3459-7506)

* 資料の検索は文庫ホームページから <http://www.rotary-bunko.gr.jp>



トップページには三つの窓があります。上記矢印「HP利用方法」をクリックしていただきますと、「ホームページの利用方法」というPDFが表示されます。

ここには1999年2月ホームページ開設以来、データベース化された全ての資料の検索方法が書かれています。

尚、過去の文庫通信一覧については、左窓の「詳細はこちらへ」をクリックしてください。



敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

金 田 五 郎 会 員 （大阪天満橋RC） 2018年11月27日 逝去 享年78歳

職業奉仕委員長

米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

月信編集委員会

- ガバナー 山本 博史 (大阪南RC)
- 地区代表幹事 宮里 唯子 (茨木西RC)
- 地区副代表幹事 山本 和良 (大阪南RC)
- 担当地区幹事 横尾 国治 (大阪南RC)
- 地区幹事 木村 芳樹 (大阪南RC)
- 地区幹事 栗原 大 (大阪フレンドRC)
- 事務局員 井上 望美

2018 - 19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本 博史
地区代表幹事	宮里 唯子
地区副代表幹事	飯井 克典
	山本 和良
事務局員	栗正 久美
	井上 望美
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日
年末年始
2018年12月31日(月)~
2019年1月4日(金)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町駅 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp